

AHD スピードドームカメラ

取扱説明書

HCP-6320/HCP-6320H

AHD スピードドームカメラ

取扱説明書

Copyright

©2016 Hanwha Vision Co., Ltd. All rights reserved.

商標について

本書に記載されている各商標は登録済みです。本書に記載されている本製品の名称およびその他の商標は、各社の登録商標です。

制約について

本書の著作権は留保されています。どのような状況であっても、本書の一部または全体を複製、配布または変更するには、正式な認可が必要です。

免責事項について

Hanwha Vision はマニュアルの完全性および正確性について万全を期しておりますが、その内容について公式に保証するものではありません。このマニュアルの使用およびその結果については、すべてユーザーが責任を負うことになります。

Hanwha Vision は事前の通知なしにこのマニュアルの内容を変更する権利を留保します。

❖ 設計および仕様は予告なく変更する場合があります。

安全情報



注意

感電の危険性あり
開けないでください



注意: 感電のリスクを避けるため、カバー（または裏面）を取り外さないでください。指定部品以外は使用できません。修理については、資格のあるサービススタッフにお問い合わせください。



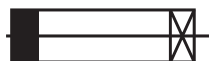
この記号は、本製品には感電する恐れのある高圧電流が存在することを示しています。



この記号は、本製品の操作およびメンテナンスに関する重要な付属説明書があることを示しています。

警告

- ・火災や感電の恐れがあります。製品を雨や湿気に晒さないでください。
- ・損傷を防止するため、本製品を設置説明に従って床/壁にしっかりと取り付けてください。
- 同じタイプの250V T3.15ALヒューズ（F1）と交換してください。



警告

1. 必ず仕様書で指定されている標準アダプタのみを使用してください。他のアダプタを使用すると、火災、感電、製品の故障の原因になります。
2. 電源コードを誤って接続したり、バッテリーの取替えを誤ると爆発、火災、感電、製品の故障の原因になります。
3. 1つのアダプタに複数のカメラを接続しないでください。許容能力を超えると異常な発熱や火災の原因になります。
4. 電源コードを電源コンセントにしっかりと差し込んでください。接続が完全でないと火災の原因になることがあります。
5. カメラを設置する際、安全にしっかりと固定してください。カメラの落下は人身傷害の原因になります。
6. カメラの上に伝導体(例: スクリュードライバ、硬貨、貴金属など)や水の入った容器を置かないでください。火災、感電、物体の落下に起因する人身傷害を招くことがあります。
7. 本製品を湿気や埃、すすのある場所に設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。
8. 異臭や発煙が発生したら、製品の使用を中止してください。このような場合にはただちに電源をオフにして、サービスセンターにお問い合わせください。このような状態で使用し続けると、火災や感電の原因となります。
9. 本製品が正常に動作しない場合は、お近くのサービスセンターにお問い合わせください。本製品は絶対に分解または改造しないでください。（Hanwha Vision社は未許可の改造や修理ミスに起因する問題に対して責任を負いません。）
10. お手入れの際、製品のパーツに直接水を噴霧しないでください。火災や感電の原因になることがあります。

注意 - バッテリーが正しく交換されていない場合、爆発の危険があります。バッテリーは、同じまたは同じ種類のものをお使いください。

注意

1. 製品に物を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。過度の振動や磁器妨害のある場所に近づけないでください。
2. 高温（55℃超）、低温（-50℃未満）、高湿度の場所に設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。
3. 一度取り付けた製品を移動する場合には、電源がオフになっていることを確認してから移動あるいは設置し直してください。
4. 雷雨のときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。この作業を怠ると製品の発火や損傷の原因になります。

安全情報

5. 直射日光や放熱源に近づけないでください。火災の原因となります。
6. 通気性の良い場所に設置してください。
7. CMOSイメージセンサーに損傷を与える可能性があるので太陽のような極度に明るい物体にカメラを直接向けないようにしてください。
8. 製品に液体をこぼしたりかけたりせず、また瓶のように液体が入った物体を製品の上に載せたりしないでください。
9. カメラを放射能に晒さないでください。放射能に晒されると、CMOSが損傷する可能性があります。

FCC(連邦通信委員会) 声明

本製品はFCC規則第15章に適合しています。操作は以下の2つの条件を前提とします。

- 1) 本製品が有害な電波妨害を引き起こさない。
- 2) 本製品は仮に望ましくない電波障害が生じた場合でも本装置を使用の際には受信するどのような電波障害も受け入れなければいけない。

注意

本製品は、FCC規則第15章に定められたクラスAデジタル装置に関する規制要件に基づいて所定の試験が実施され、これに適合するものとして認定されています。これらの規制要件は装置が商用環境で使用される際に有害な電波妨害に対する適切な保護を提供するために考案されました。

本製品は電磁波を発生し、外部に放射することがあります。取扱説明書に従って設置、使用しないと無線通信の有害な電波妨害を引き起こす恐れがあります。

住宅地域における本製品の使用によって有害な電波妨害を引き起こすことがあり、その場合ユーザーは自己負担で電波妨害の問題を解決しなければなりません。

IC遵守事項



このクラスAデジタル装置は、ICES-003のCanadian Interference-Causing Equipment Regulations (カナダ産業省の定める「電波障害を引き起こす機器に関する規制」) のすべての要件を満たしています。

注意

電池を間違ったタイプと交換すると、爆発の危険性があります。

指示に従って使用済み電池を処分してください。

重要な安全ガイド

1. 本書の説明をよく読んで下さい。
2. 本書の指示を守ってください。
3. 全ての警告を留意してください。
4. 全ての指示に従ってください。
5. 本機を水の傍で使用しないで下さい。
6. 柔らかく乾いた布か湿った布で製品表面の汚れた部分を拭き取ります。
(アルコール成分、溶剤、界面活性剤や油分を含む洗剤や化粧品を使用しないでください。
製品の変形や損傷につながる恐れがあります。)
7. どの換気孔も塞がないようにして下さい。メーカーの指示に従って取り付けして下さい。
8. ラジエーター、熱レジスタ、あるいは熱を発するその他の装置（アンプを含む）などの熱源の傍に設置しないで下さい。
9. 分極タイプあるいは接地タイプのプラグの安全目的を必ず守ってください。分極プラグには一方が他方より幅広い2本の足が付きます。接地プラグには2本の足とアース（接地）差込み先が付いています。2本の平たい足あるいは3本めの差込み先はユーザーの安全のために付いています。提供されたプラグがお使いのコンセントに合わない場合には、旧式のコンセントの交換について電気技師にご相談下さい。
10. 特にプラグ、ソケット、機器との接点でコードが踏まれたり引っ張られたりしないよう電源コードを保護してください。
11. メーカーが指定する付属品のみを使用してください。
12. カート、スタンド、三脚、ブラケットはメーカー指定のもの、あるいは製品と一緒に販売されたもののみを使用してください。カートを使用する場合、カートと製品を動かす際には転倒による損傷に注意してください。
13. 雷雨のときまたは長期間使用しない場合は、製品の電源プラグを抜いてください。
14. 全ての修理は資格のあるサービス・スタッフに任せて下さい。修理は電源コードあるいはプラグの損傷、液体をこぼした、または物体を機器内に落としてしまった、機器を雨や湿度にさらしてしまった、正常に機能しない、あるいは機能の低下など、様々な原因で機器が損傷した場合に必要となります。



機材に液体をこぼしたりかけたりせず、また瓶のように液体が入った物体を機材の上に載せたりしないでください。

警告

損傷を防止するため、本製品を設置説明に従って床/壁にしっかりと取り付けてください。

注意

これらの保守説明書は、資格のあるサービススタッフのみが使用するものです。感電の危険性を低減するために、資格がある場合を除き操作説明書に含まれていない修理は行わないでください。

詳細な警告および注意

- 高温および高湿状態で長時間カメラを操作しないでください。過度の熱に晒されると、カメラの部品の寿命が縮まる可能性があります。
- カメラは熱源の近くに取り付けたり、置かないでください。
- ドームカバーに物理的衝撃を与えるとカメラが損傷し、そこに水漏れが入る可能性があります。
- カメラは直射日光またはその他の強い光源が当たる場所に置かないでください。スポットライトなどの強い光が当たると、カメラのカラーフィルタが加熱され、ひずみ—しみおよび白飛び—や変色が発生する可能性があります。カメラの内部反射が発生し、誤動作の原因になる場合もあります。
- カメラを落としたり、物理的衝撃または振動を与えないでください。カメラに重大な損傷を引き起こす可能性があります。
- カメラを電源の近くに設置する場合は、電源から少なくとも1メートル以上離すか、金属製の管を追加で接地してカメラを電源から離してください。
- このカメラは天井に設置してください。地上または平らではない場所に設置すると、誤作動または寿命が短縮される可能性があります。
- カメラは、次のような場所に設置して操作しないでください。
 - 温度がカメラの推奨範囲を超える場所。
(屋内: -10°C ~ 55°C 、大気温: -50°C ~ 55°C)
 - 急激な温度変化がある場所: エアコンの近くなど。
 - 蒸気、油、引火性物質に晒されている場所: キッチン内など。
 - 放射能、X線、強力な電波、電磁波に晒されている場所。
 - 屋外大気汚染物質に晒されている場所: ほこり、車の排気ガスなど。
 - 高湿の場所。
 - 腐食性ガスに晒されている場所: 海の近くなど。
- ドームカバーにしみやほこりが付いていると、画像やビデオの品質が落ちます。ドームカバーとカメラレンズは定期的に掃除してください。
- カメラの設置が完了してから、ドームカバーのプラスチック製のラップを外してください。
- このカメラに電源スイッチは装備されていません。設置が完了してから電源を入れてください。

動作温度(環境モデル)に対する注意

1. -50℃未満の場合、カメラは正常に動作しません。
2. カメラが低温で保持されている場合、通常の動作ができるように温度を上げるには最大で2時間かかることがあります。
3. カメラを-50℃未満で長時間放置した後、電源を入れた場合:
 - 内部温度が-20℃未満の場合、ビデオ信号は転送されず、黒い画面に"ウォームアップ待ち (xx 左)"メッセージが表示され、正常に動作しません。
 - 内部温度が-20℃~-10℃の範囲になると、カメラがリセットされて"ウォームアップ待ち (xx 左)"メッセージが消え、動作モードになります。
ただし、マニュアルP/T操作はシークエンスおよびターボコマンドの使用が制限されている間のみ有効です。
 - 内部温度が-10℃を超えると、シークエンスおよびターボコマンドはすべて有効化されます。
4. 水平/垂直方向の回転スピードは、屋内モデルの場合は-10℃未満、環境モデルの場合は-40℃未満になると通常より遅くなります。
5. ヒーターが正常に動作しないと、次のようなメッセージが表示されます。
 - 「ヒーターシステムを確認してください」
 - このメッセージが表示されたら、カメラの電源を切り、販売店に連絡してください。



Hanwha Visionでは環境保護のため、製品製造の全工程で環境に配慮しており、より環境に優しい製品をお客様にお届けするため数多くの措置を講じています。エコマークは、環境に優しい製品を創り出すHanwha Visionの意志を表すとともに、それらの製品が欧州RoHS指令に準拠していることを示しています。

はじめに

9

- 9 特徴
- 10 キット内容
- 12 部品の名称および機能 (屋内モデル)
- 14 部品の名称および機能 (環境モデル)

接続および取付け

16

- 16 カメラ配線インタフェースボード
- 17 カメラおよび電気機器の配線図
- 19 プロトコルおよびID DIPスイッチの設定方法
- 20 通信プロトコルDIPスイッチの設定 (SW1)
- 23 カメラID DIPスイッチの設定 (SW2)
- 31 アダプタとケーブルの準備
- 32 製品設定
- 33 カメラのブラケットの準備および設置
- 34 取付け用のオプション付属品
- 37 天井用マウントタイプの設置例
- 40 環境モデルの設置例

設定

44

- 44 インタフェース記号
- 45 メニューの使用と設定
- 46 OSDメニュー図
- 47 カメラ設定
- 57 シークエンス設定
- 69 P/T設定
- 77 OSD 設定
- 78 アラーム設定
- 81 イニシャル
- 82 パスワード設定
- 82 状態

トラブルシューティング

83

- 83 トラブルシューティング

製品仕様

87

- 87 製品仕様
- 90 寸法

はじめに

特徴

- **A/F 32倍光学ズーム**

オートフォーカス機能を備えた内蔵32倍光学ズームレンズが16倍デジタルズームと統合されたため、最大512のズームが可能です。

- **多様なプロトコル**

RS-422/485方式がサポートされています。

- RS-422/485 (10種) : 自動検出、SAMSUNG-T、SAMSUNG-E、Pelco (D/P)、Panasonic、Vicon、Honeywell、AD、GE、BOSCH

- **ワイドレンジオートセキュリティ機能**

- 複数のプリセット機能保存: 最大12のカメラ映像プロパティを個別に保存することにより、高画質の画像を実現できます。

- 映像停止: グループツアーで移動すると、画面は移動が完了するまでは静止画像として表示されますので、観察者の光学的疲労を軽減します。

- PTZトレース: ジョイスティックを使用して操作したパターンをユーザーが保存して再生できます。

- スウィング: スウィング機能を使用して、選択した2箇所間でカメラを移動し、そのルートを監視します。

- グループ検索: 最大128のプリセット位置を順番に監視します。

- ツアー検索: 最大6つのグループ検索機能を順番に監視します。

- **デジタルフリップ**

デジタルフリップ機能は、カメラの真下を通り過ぎる動く被写体または人物を監視する場合に役に立ちます。被写体または人物がカメラの真下を通り過ぎると、カメラのチルトモーターがパンすることなく被写体または人物をチルトエリアの反対側まで90°以上追跡します。90°またはそれを過ぎて行われる画面の反転はデジタル処理によって調整されます。

- **スマートP/T**

スマートP/T機能により、パン機能とチルト機能の制御速度が現在のズーム倍率に応じて自動的に調整されます。高いズーム倍率で監視している場合は、これらの機能をマニュアルで調整すると細かく制御できて便利です。

- **昼/夜**

ICR (赤外線除去フィルタ) 方式に基づく昼/夜切替え機能と感度アップ機能を使用すると、昼も夜も関係なくカメラの画質を高めることができます。

- 感度アップ機能を使用すると、カメラの露出時間が長くなり、CMOSの感度が電氣的に高まります。

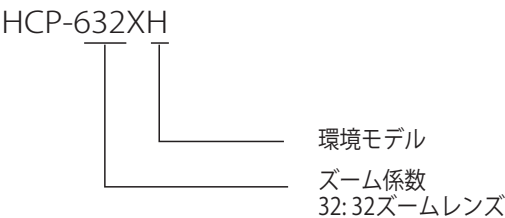
- 昼/夜機能を使用すると、光源状態に応じてカラーモードと白黒モードを切り替えることができます。

- **高耐久性内蔵ハウジング**

このIP66定格内蔵ハウジングは簡単に設置でき、あらゆる過酷な外部状況から製品を保護します。高パフォーマンスの内蔵ファン/ヒーターにより、-50°C~55°Cの極端な温度下でも操作可能です。

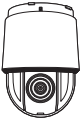
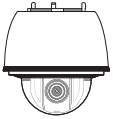
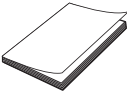
はじめに

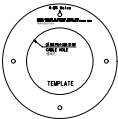
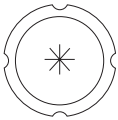
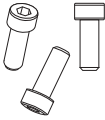
- **プリセット位置の保存およびロード**
最大255のプリセット位置を設定することができます。この機能を使用して、選択した監視場所のカメラフィードを保存および表示します。
- **マスクエリア**
プライバシー性が非常に高いエリアが含まれる場所を監視する場合、画面上でこのエリアを選択してマスクできます。
- **モデル仕様**



キット内容

製品パッケージに次のものが含まれていることを確認してください。

外観	品目名	数量	説明	適用モデル
	本体	1	-	屋内モデル
		1	-	環境モデル
	取扱説明書 CD	1	マルチリンガルユーザーマニュアル & クイックガイド	All
	クイックガイド/ 取扱説明書	1	-	

外観	品目名	数量	説明	適用モデル
	固定ネジ	4	設置ベースを天井に取り付ける場合	屋内モデル
	設置テンプレート	1	設置ベースを天井に取り付ける前に設置ポイントを決定する場合に使用します。	
	絶縁シート	1	湿気の多い場所にカメラを設置した場合	
	六角ネジ	3	設置ベースをカメラに取り付けるために使用します。	環境モデル
	L型レンチ	1	設置ベースをカメラに取り付けた後、固定するために使用します。	
	ブッシングパック	1	屋外取付け時、水分の侵入を防ぐために使用します。	
	テストモニタ用ケーブル	1	ポータブルディスプレイデバイスとカメラとの接続をテストするために使用します	All

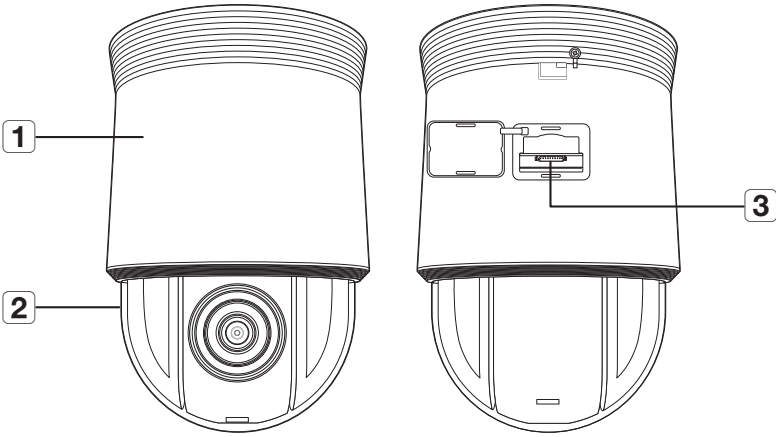
※ 屋内モデルおよび環境モデルの分類については、10ページを参照してください。

はじめに

部品の名称および機能(屋内モデル)

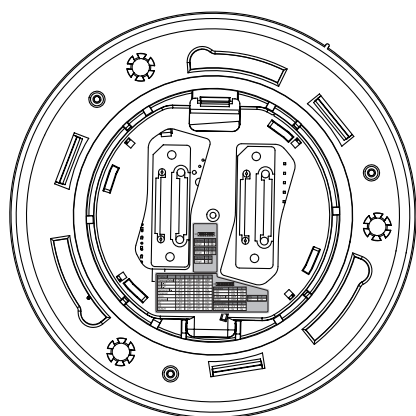
正面

背面

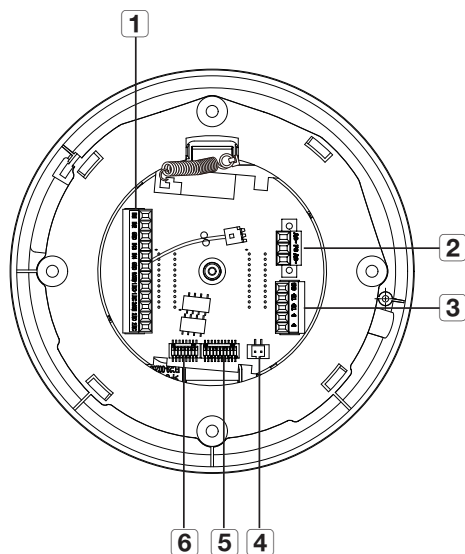


項目	説明
1 メインユニット	内部のPTZ機構を直射日光又は外部の衝撃から防ぎます。
2 ドームカバー	レンズと製品を保護するドームカバーです。
3 アフターサービスポート(A/Sポート)	修理目的のみでユーザーは使用できません。

設置ベースの底面図



設置ベースの内部構造



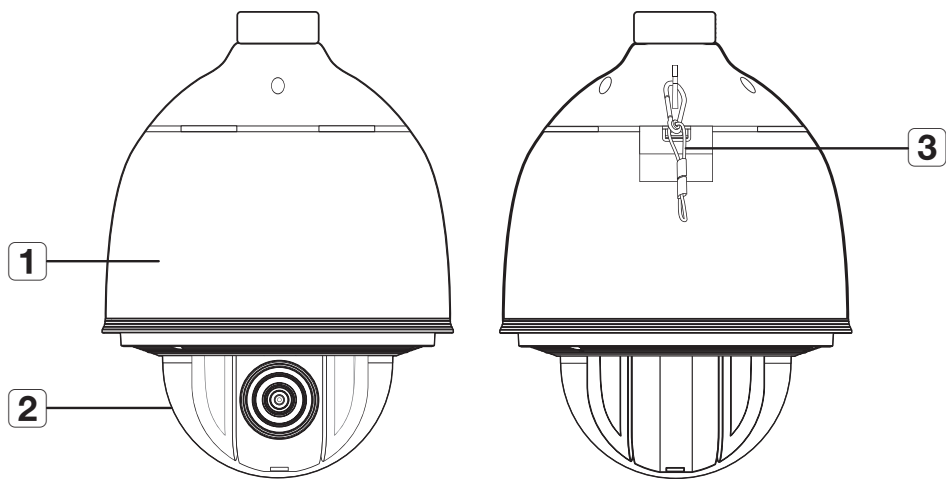
項目	説明
1 アラーム入出力ポート	アラーム入出力ケーブルの接続に使用します。
2 電源ポート	電源の接続に使用します。
3 COMポート	RS-485/422通信に使用します。
4 ビデオ出力ポート	アナログビデオ出力ポートです。(設置用)
5 通信設定スイッチ	転送速度とプロトコルを設定します。
6 ID設定スイッチ	カメラIDを指定します。

はじめに

部品の名称および機能 (環境モデル)

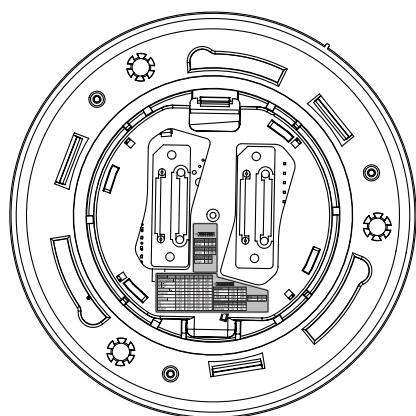
正面

背面

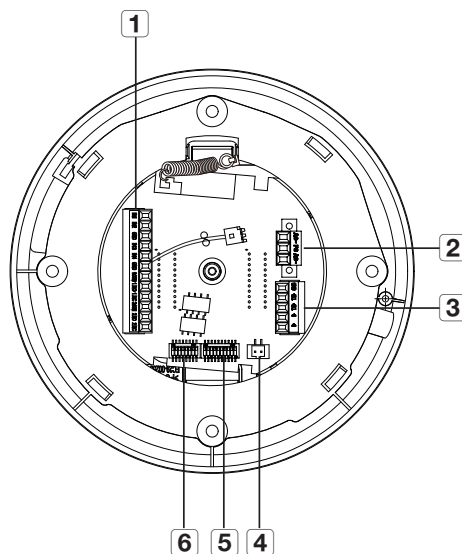


項目	説明
1 メインユニット	内部のPTZ機構を直射日光又は外部の衝撃から防ぎます。
2 ドームカバー	レンズと製品を保護するドームカバーです。
3 安全ケーブル	ケーブルは、取り付け時の製品落下を防止します。

設置ベースの底面図



設置ベースの内部構造

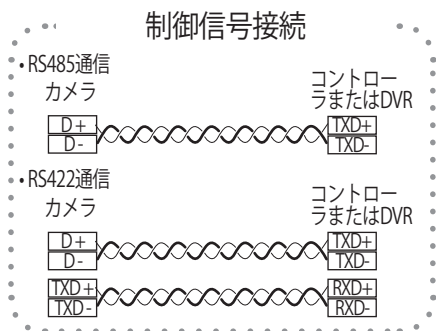
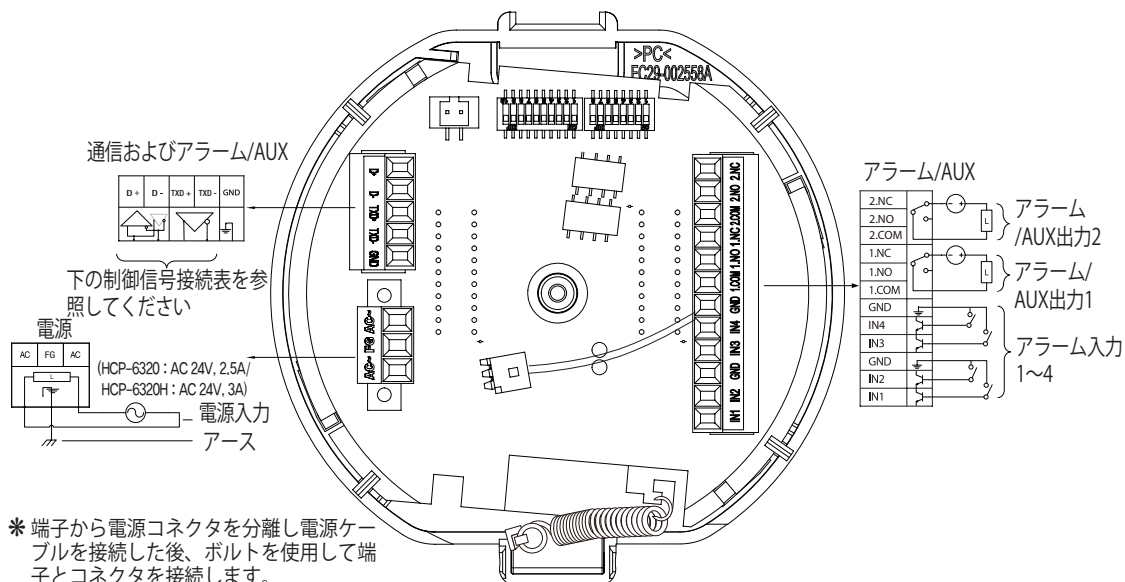


項目	説明
1 アラーム入出力ポート	アラーム入出力ケーブルの接続に使用します。
2 電源ポート	電源の接続に使用します。
3 COMポート	RS-485/422通信に使用します。
4 ビデオ出力ポート	アナログビデオ出力ポートです。(設置用)
5 通信設定スイッチ	転送速度とプロトコルを設定します。
6 ID設定スイッチ	カメラIDを指定します。

接続および取付け

カメラ配線インタフェースボード

カメラの配線については、下図を参照してください。



- アラーム出力ポート/補助出力ポートの最大電圧と最大容量は30VDC/2Aと24VAC/2.5Aです。
- 電源コネクタおよびアース端子とNC/NOおよびCOMポートとの接続を誤ると、ショートや火災が発生したり、カメラが損傷する恐れがあります。

カメラおよび電気機器の配線図

Samsungの“スタンドアロンDVR”の接続

- RS-485 :

カメラ

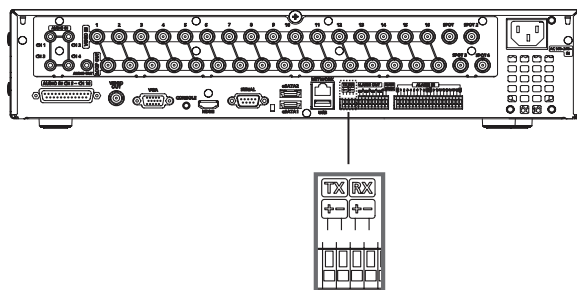
スタンドアロンDVR



- RS-422 :

カメラ

スタンドアロンDVR



SamsungコントローラSPC-6000の接続

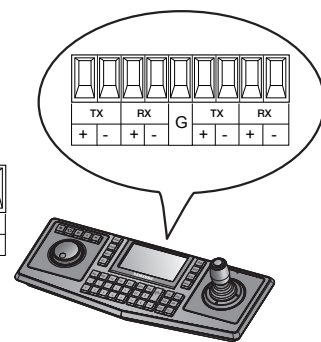
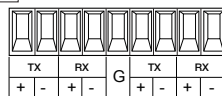
- RS-485 :

カメラ



- RS-422 :

カメラ

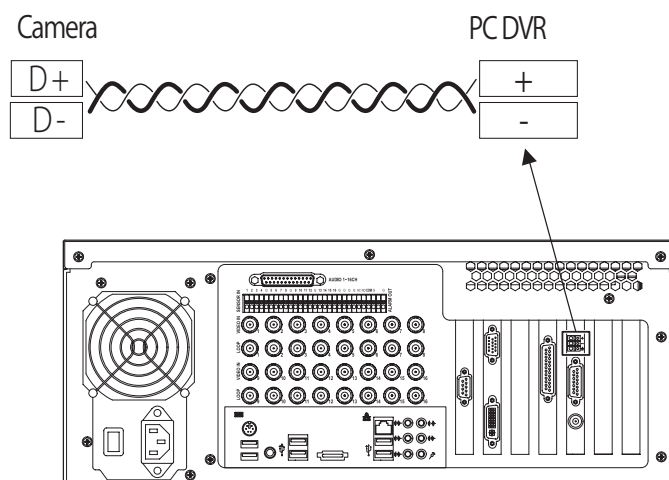


<コントローラ>

接続および取付け

Samsung PC DVRとの接続

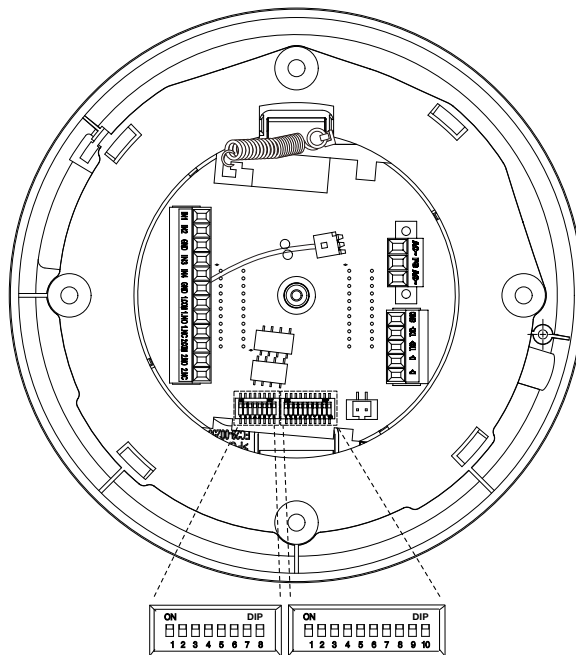
- RS-485 :



プロトコルおよびID DIPスイッチの設定方法

通信スイッチとID DIPスイッチを使用してカメラシステムのさまざまな設定を制御できます。
製品を設置する前に、設置環境に合わせてDIPスイッチを設定してください。

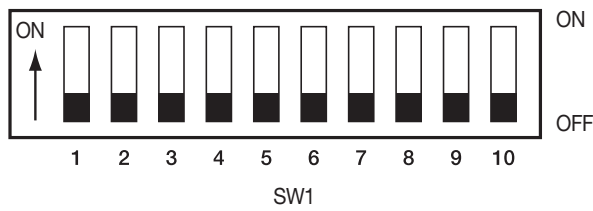
1. カメラ本体から取付けベースを取り外し、図に示すように、部品を下端に向けて置いてください。
2. 設置環境に合わせてスイッチを設定します。詳細な設定情報は、次ページの表を参照してください。
3. スwitchのオン/オフが完全に切り替わっていない場合には、カメラが誤動作する場合があります。設定を終了する前にスイッチを再確認してください。



カメラIDのDIPスイッチ 通信プロトコルのDIPスイッチ
(SW2) (SW1)

接続および取付け

通信プロトコルDIPスイッチの設定 (SW1)



SW1ピン番号	目的
1～4	プロトコル設定
5～6	ボーレートの設定
7	通信方式 (RS-485/422) 設定
8～9	終端設定
10	応答モード設定

プロトコル設定

カメラの通信プロトコルを選択します。

番号	プロトコル	SW1-#1	SW1-#2	SW1-#3	SW1-#4
1	自動検出	OFF	OFF	OFF	OFF
2	Samsung-T	OFF	OFF	OFF	ON
3	Samsung-E	OFF	OFF	ON	OFF
4	Pelco-D	OFF	OFF	ON	ON
5	Pelco-P	OFF	ON	OFF	OFF
6	Panasonic	OFF	ON	OFF	ON
7	Vicon	OFF	ON	ON	OFF
8	Honeywell	OFF	ON	ON	ON
9	AD	ON	OFF	OFF	OFF
10	GE	ON	OFF	OFF	ON
11	Bosch	ON	OFF	ON	OFF

ボーレートの設定

選択した通信プロトコルの転送速度を選択します。

番号	ボーレート (BPS)	SW1-#5	SW1-#6
1	2,400	ON	ON
2	4,800	ON	OFF
3	9,600	OFF	OFF
4	19,200	OFF	ON

通信方式の設定

カメラの通信方式を選択します。

	機能	オン	オフ
SW1- #7	転送モードスイッチ	RS-422 (4ワイヤー)	RS-485 (2ワイヤー)

通信応答の設定

カメラおよびコントローラの通信応答方法を選択します。応答または応答なし

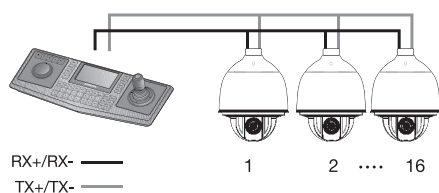
	機能	オン	オフ
SW1- #10	応答モードスイッチ	応答	応答なし

終端設定

カメラとコントローラの間で通信信号が減衰するのを防ぐために、回線の両端の項目について終端設定を行わなければなりません。

カメラ入力位置	SW1- #8	SW1- #9
最長パスの終端 (RS-422)	ON	ON
最長パスの終端 (RS-485)	ON	OFF
パス上	OFF	OFF

● 終端設定の例



※ RS-422、SW1-#8を使用する場合: オン/SW1-#9: カメラ16の場合はオン

※ RS-485、SW1-#8を使用する場合: オン/SW1-#9: カメラ16の場合はオフ

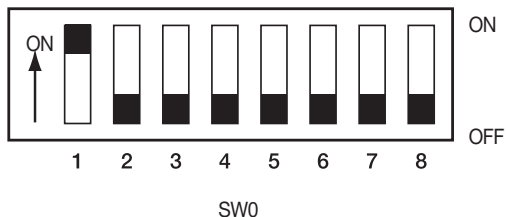
接続および取付け



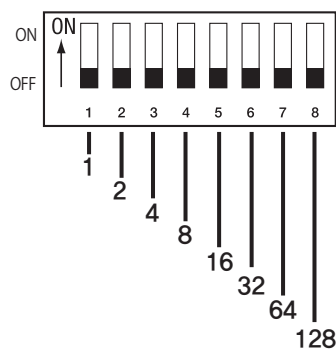
- このモデルは、工場出荷時、すべての通信ディップスイッチ (SW1) がOFFに設定されており、デフォルト値は設定表に示すように網掛けされています。
- カメラ操作のために第三者コントローラーを使用したい場合、弊社コールセンターにお問い合わせいただくか、弊社ホームページで詳細をご確認ください。
- ADプロトコル制御方式
 1. 入力カメラOSD: 3+補助オン
 2. 出力カメラOSD: 3+補助オフ
 3. 入力内容: 絞りオープン
 4. ESC (ESC) : 絞りクローズ
- プロトコルの詳細は、弊社の公式Webサイトを参照してください。
<http://www.hanwha-security.com>

カメラID DIPスイッチの設定 (SW2)

各カメラを他のカメラと識別する一意の番号を割り当てます。



1. スイッチの設定は「ID: 1」が初期設定で、スイッチ 1 以外の 7 つのスイッチはすべて、オフ (OFF) に設定されています。
2. 各スイッチには一意の値があり、ボードIDはスイッチの値の合計です。



■ ボードIDについては、下の例を参照してください。

例1	例2	例3
1+2 = 3 (ボードID = 3)	4+32 = 36 (ボードID = 36)	1+2+4+8+16+32+64+128 = 255 (ボードID = 255)



■ 各カメラに一意のIDを使用します。

接続および取付け

• カメラID表

ID	SW2-#1	SW2-#2	SW2-#3	SW2-#4	SW2-#5	SW2-#6	SW2-#7	SW2-#8
1	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
1	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
2	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
3	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
4	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
5	ON	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
6	OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
7	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
8	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF
9	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF
10	OFF	ON	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF
11	ON	ON	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF
12	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF
13	ON	OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF
14	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF
15	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF
16	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF
17	ON	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF
18	OFF	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF
19	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF
20	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF	OFF	OFF
21	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF	OFF	OFF
22	OFF	ON	ON	OFF	ON	OFF	OFF	OFF
23	ON	ON	ON	OFF	ON	OFF	OFF	OFF
24	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF
25	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF
26	OFF	ON	OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF
27	ON	ON	OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF
28	OFF	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF
29	ON	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF
30	OFF	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF
31	ON	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF
32	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF
33	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF
34	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF
35	ON	ON	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF
36	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF
37	ON	OFF	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF

ID	SW2-#1	SW2-#2	SW2-#3	SW2-#4	SW2-#5	SW2-#6	SW2-#7	SW2-#8
38	OFF	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF
39	ON	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF
40	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF	OFF
41	ON	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF	OFF
42	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF	OFF
43	ON	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF	OFF
44	OFF	OFF	ON	ON	OFF	ON	OFF	OFF
45	ON	OFF	ON	ON	OFF	ON	OFF	OFF
46	OFF	ON	ON	ON	OFF	ON	OFF	OFF
47	ON	ON	ON	ON	OFF	ON	OFF	OFF
48	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF
49	ON	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF
50	OFF	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF
51	ON	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF
52	OFF	OFF	ON	OFF	ON	ON	OFF	OFF
53	ON	OFF	ON	OFF	ON	ON	OFF	OFF
54	OFF	ON	ON	OFF	ON	ON	OFF	OFF
55	ON	ON	ON	OFF	ON	ON	OFF	OFF
56	OFF	OFF	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF
57	ON	OFF	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF
58	OFF	ON	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF
59	ON	ON	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF
60	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF
61	ON	OFF	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF
62	OFF	ON	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF
63	ON	ON	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF
64	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF
65	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF
66	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF
67	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF
68	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	ON	OFF
69	ON	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	ON	OFF
70	OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF	ON	OFF
71	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF	ON	OFF
72	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	ON	OFF
73	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	ON	OFF
74	OFF	ON	OFF	ON	OFF	OFF	ON	OFF
75	ON	ON	OFF	ON	OFF	OFF	ON	OFF
76	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF

接続および取付け

ID	SW2-#1	SW2-#2	SW2-#3	SW2-#4	SW2-#5	SW2-#6	SW2-#7	SW2-#8
77	ON	OFF	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF
78	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF
79	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF
80	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF
81	ON	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF
82	OFF	ON	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF
83	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF
84	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF
85	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF
86	OFF	ON	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF
87	ON	ON	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF
88	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF	ON	OFF
89	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF	ON	OFF
90	OFF	ON	OFF	ON	ON	OFF	ON	OFF
91	ON	ON	OFF	ON	ON	OFF	ON	OFF
92	OFF	OFF	ON	ON	ON	OFF	ON	OFF
93	ON	OFF	ON	ON	ON	OFF	ON	OFF
94	OFF	ON	ON	ON	ON	OFF	ON	OFF
95	ON	ON	ON	ON	ON	OFF	ON	OFF
96	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF
97	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF
98	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF
99	ON	ON	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF
100	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF
101	ON	OFF	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF
102	OFF	ON	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF
103	ON	ON	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF
104	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	ON	ON	OFF
105	ON	OFF	OFF	ON	OFF	ON	ON	OFF
106	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON	ON	OFF
107	ON	ON	OFF	ON	OFF	ON	ON	OFF
108	OFF	OFF	ON	ON	OFF	ON	ON	OFF
109	ON	OFF	ON	ON	OFF	ON	ON	OFF
110	OFF	ON	ON	ON	OFF	ON	ON	OFF
111	ON	ON	ON	ON	OFF	ON	ON	OFF
112	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON	ON	OFF
113	ON	OFF	OFF	OFF	ON	ON	ON	OFF
114	OFF	ON	OFF	OFF	ON	ON	ON	OFF
115	ON	ON	OFF	OFF	ON	ON	ON	OFF
116	OFF	OFF	ON	OFF	ON	ON	ON	OFF

ID	SW2-#1	SW2-#2	SW2-#3	SW2-#4	SW2-#5	SW2-#6	SW2-#7	SW2-#8
117	ON	OFF	ON	OFF	ON	ON	ON	OFF
118	OFF	ON	ON	OFF	ON	ON	ON	OFF
119	ON	ON	ON	OFF	ON	ON	ON	OFF
120	OFF	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON	OFF
121	ON	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON	OFF
122	OFF	ON	OFF	ON	ON	ON	ON	OFF
123	ON	ON	OFF	ON	ON	ON	ON	OFF
124	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON	ON	OFF
125	ON	OFF	ON	ON	ON	ON	ON	OFF
126	OFF	ON	ON	ON	ON	ON	ON	OFF
127	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	OFF
128	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON
129	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON
130	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON
131	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON
132	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	ON
133	ON	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	ON
134	OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	ON
135	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	ON
136	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	ON
137	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	ON
138	OFF	ON	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	ON
139	ON	ON	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	ON
140	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF	ON
141	ON	OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF	ON
142	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF	ON
143	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF	ON
144	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	ON
145	ON	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	ON
146	OFF	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	ON
147	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	ON
148	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF	OFF	ON
149	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF	OFF	ON
150	OFF	ON	ON	OFF	ON	OFF	OFF	ON
151	ON	ON	ON	OFF	ON	OFF	OFF	ON
152	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF	ON
153	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF	ON
154	OFF	ON	OFF	ON	ON	OFF	OFF	ON
155	ON	ON	OFF	ON	ON	OFF	OFF	ON
156	OFF	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF	ON

接続および取付け

ID	SW2-#1	SW2-#2	SW2-#3	SW2-#4	SW2-#5	SW2-#6	SW2-#7	SW2-#8
157	ON	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF	ON
158	OFF	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF	ON
159	ON	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF	ON
160	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	ON
161	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	ON
162	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	ON
163	ON	ON	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	ON
164	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	ON	OFF	ON
165	ON	OFF	ON	OFF	OFF	ON	OFF	ON
166	OFF	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF	ON
167	ON	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF	ON
168	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON
169	ON	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON
170	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON
171	ON	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON
172	OFF	OFF	ON	ON	OFF	ON	OFF	ON
173	ON	OFF	ON	ON	OFF	ON	OFF	ON
174	OFF	ON	ON	ON	OFF	ON	OFF	ON
175	ON	ON	ON	ON	OFF	ON	OFF	ON
176	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF	ON
177	ON	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF	ON
178	OFF	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF	ON
179	ON	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF	ON
180	OFF	OFF	ON	OFF	ON	ON	OFF	ON
181	ON	OFF	ON	OFF	ON	ON	OFF	ON
182	OFF	ON	ON	OFF	ON	ON	OFF	ON
183	ON	ON	ON	OFF	ON	ON	OFF	ON
184	OFF	OFF	OFF	ON	ON	ON	OFF	ON
185	ON	OFF	OFF	ON	ON	ON	OFF	ON
186	OFF	ON	OFF	ON	ON	ON	OFF	ON
187	ON	ON	OFF	ON	ON	ON	OFF	ON
188	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON	OFF	ON
189	ON	OFF	ON	ON	ON	ON	OFF	ON
190	OFF	ON	ON	ON	ON	ON	OFF	ON
191	ON	ON	ON	ON	ON	ON	OFF	ON
192	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
193	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
194	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
195	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
196	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	ON	ON

ID	SW2-#1	SW2-#2	SW2-#3	SW2-#4	SW2-#5	SW2-#6	SW2-#7	SW2-#8
197	ON	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	ON	ON
198	OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF	ON	ON
199	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF	ON	ON
200	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	ON	ON
201	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	ON	ON
202	OFF	ON	OFF	ON	OFF	OFF	ON	ON
203	ON	ON	OFF	ON	OFF	OFF	ON	ON
204	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF	ON	ON
205	ON	OFF	ON	ON	OFF	OFF	ON	ON
206	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF	ON	ON
207	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF	ON	ON
208	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	ON	ON
209	ON	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	ON	ON
210	OFF	ON	OFF	OFF	ON	OFF	ON	ON
211	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF	ON	ON
212	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON	ON
213	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON	ON
214	OFF	ON	ON	OFF	ON	OFF	ON	ON
215	ON	ON	ON	OFF	ON	OFF	ON	ON
216	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF	ON	ON
217	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF	ON	ON
218	OFF	ON	OFF	ON	ON	OFF	ON	ON
219	ON	ON	OFF	ON	ON	OFF	ON	ON
220	OFF	OFF	ON	ON	ON	OFF	ON	ON
221	ON	OFF	ON	ON	ON	OFF	ON	ON
222	OFF	ON	ON	ON	ON	OFF	ON	ON
223	ON	ON	ON	ON	ON	OFF	ON	ON
224	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON	ON
225	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON	ON
226	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	ON	ON	ON
227	ON	ON	OFF	OFF	OFF	ON	ON	ON
228	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	ON	ON	ON
229	ON	OFF	ON	OFF	OFF	ON	ON	ON
230	OFF	ON	ON	OFF	OFF	ON	ON	ON
231	ON	ON	ON	OFF	OFF	ON	ON	ON
232	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	ON	ON	ON
233	ON	OFF	OFF	ON	OFF	ON	ON	ON
234	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON	ON	ON
235	ON	ON	OFF	ON	OFF	ON	ON	ON
236	OFF	OFF	ON	ON	OFF	ON	ON	ON

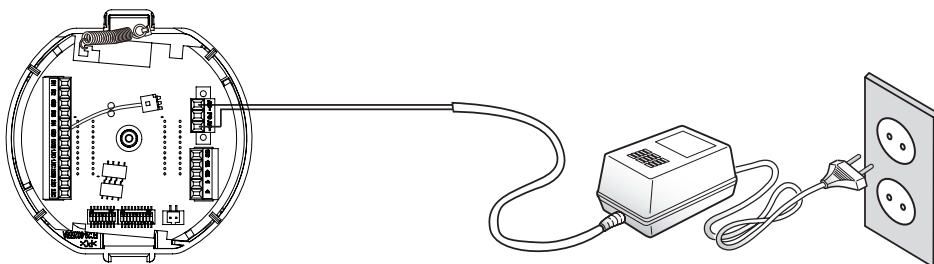
接続および取付け

ID	SW2-#1	SW2-#2	SW2-#3	SW2-#4	SW2-#5	SW2-#6	SW2-#7	SW2-#8
237	ON	OFF	ON	ON	OFF	ON	ON	ON
238	OFF	ON	ON	ON	OFF	ON	ON	ON
239	ON	ON	ON	ON	OFF	ON	ON	ON
240	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON
241	ON	OFF	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON
242	OFF	ON	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON
243	ON	ON	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON
244	OFF	OFF	ON	OFF	ON	ON	ON	ON
245	ON	OFF	ON	OFF	ON	ON	ON	ON
246	OFF	ON	ON	OFF	ON	ON	ON	ON
247	ON	ON	ON	OFF	ON	ON	ON	ON
248	OFF	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON	ON
249	ON	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON	ON
250	OFF	ON	OFF	ON	ON	ON	ON	ON
251	ON	ON	OFF	ON	ON	ON	ON	ON
252	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON	ON	ON
253	ON	OFF	ON	ON	ON	ON	ON	ON
254	OFF	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON
255	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON

アダプタとケーブルの準備

● 電源アダプタ

電源アダプタの容量はAC24V 2.5A(HCP-6320) / AC24V 3A(HCP-6320H)です。



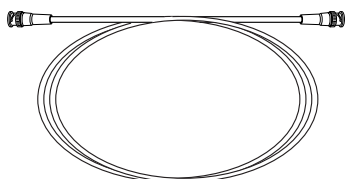
<カメラ配線インタフェースボード>



- 端子から電源コネクタを分離し電源ケーブルを接続した後、ボルトを使用して端子とコネクタを接続します。

● ビデオケーブル

カメラのビデオ出力ポートは、以下に示すようなBNC同軸ケーブルを使用してモニターに接続されます。:カメラとモニター間の距離が推奨される最大長を超える場合は、補助ビデオアンプを使用してください。



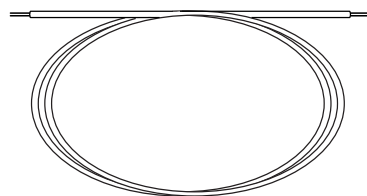
距離	推奨ケーブル仕様
300m	3C2V
500m	5C2V

● 通信ケーブル

カメラがコントローラと通信できるようにするには、RS-485/422通信回線が必要です。長距離通信の品質と通信全体の精度を確保するには、UTPなどのツイストペアケーブルを使用することをお勧めします。

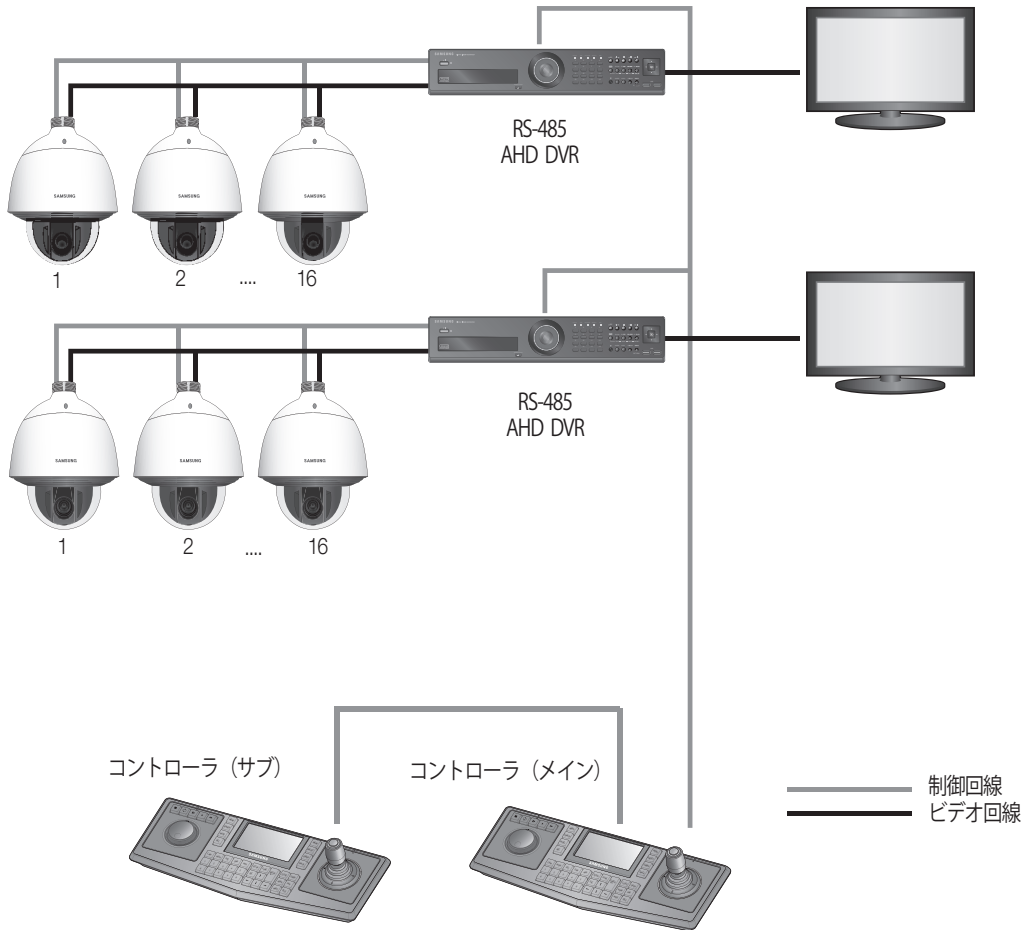


- カメラの環境によっては、通信距離が変化する可能性があります。
- ビデオケーブルと通信ケーブルはカメラに同梱されていません。



接続および取付け

製品設定



カメラのブラケットの準備および設置

ブラケットおよびハウジングの設置ガイドラインについては、ブラケットまたはハウジングに同梱されている設置マニュアルを参照してください。

❖ 使用可能なブラケットモデル

モデル	項目	屋内モデル	環境モデル
SHP-3701H	室外ハウジング	あり	-
SHP-3701F	天吊り用ハウジング		
SBP-300HM3	ハンギングマウント		
SBP-300WM1	ウォールマウント		あり
SBP-300WM			
SBP-300CM	天井用マウント		
SBP-300LM	手すりマウント		
SBP-300KM	コーナーマウント		
SBP-300PM	ポールマウント		



- 各ブラケットの外観については、“設置のためのオプション付属品”を参照してください。

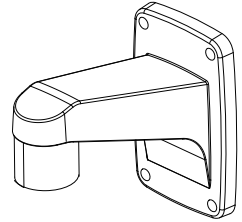
接続および取付け

取付け用のオプション付属品

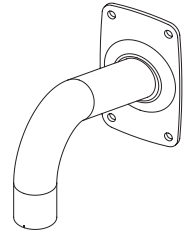
設置を容易にするため、適切なオプション付属品を購入できます。

1. カメラを壁に設置する場合

- ウォールマウント (SBP-300WM1)

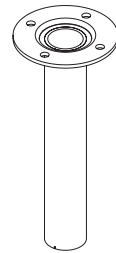


- ウォールマウント (SBP-300WM)



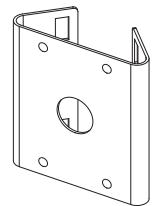
2. カメラを天井に設置する場合

- 天井用マウント (SBP-300CM)



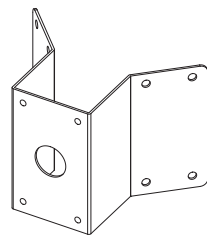
3. 長さ80mm以上の円柱にウォールマウント (SBP-300WM/SBP-300WM1) を設置する場合

- ポールマウント (SBP-300PM)



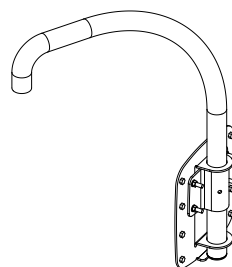
4. 壁面コーナーにウォールマウント (SBP-300WM /SBP-300WM1) を設置する場合

● コーナーマウント (SBP-300KM)



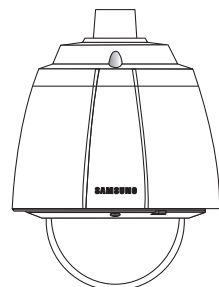
5. 建物の屋根に設置する場合

● 手すりマウント (SBP-300LM)



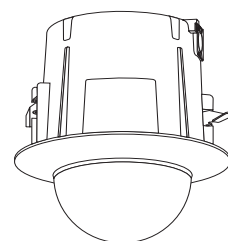
6. 屋内モデルを屋外に設置する場合

● 室外ハウジング (SHP-3701H)



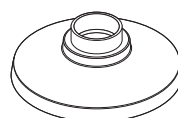
7. 屋内モデルを天井に設置する場合

● PTZドームカメラ用フラッシュマウント室内ハウジング (SHP-3701F)



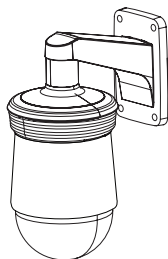
8. 屋内モデルをウォールマウントまたは天井用マウントに設置する場合

● ハングングマウント (SBP-300HM3)

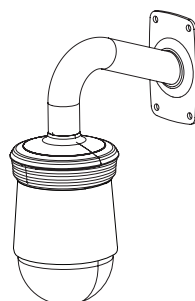


接続および取付け

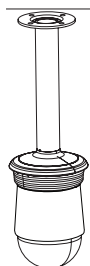
- ブラケットマウント（屋内モデル）



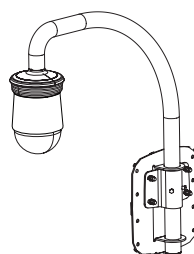
ウォールマウント (SBP-300WM1, SBP-300HM3)



ウォールマウント (SBP-300WM, SBP-300HM3)

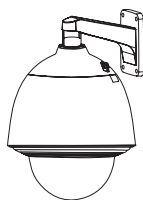


天井用マウント (SBP-300CM, SBP-300HM3)

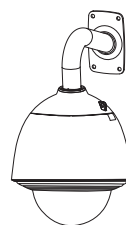


手すりマウント (SBP-300LM, SBP-300HM3)

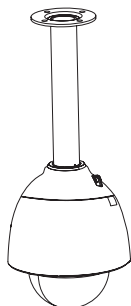
- ブラケットマウント（環境モデル）



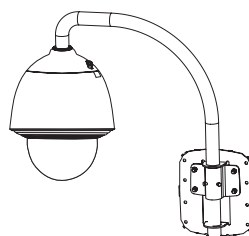
ウォールマウント (SBP-300WM1)



ウォールマウント (SBP-300WM)



天井用マウント (SBP-300CM)



手すりマウント (SBP-300LM)

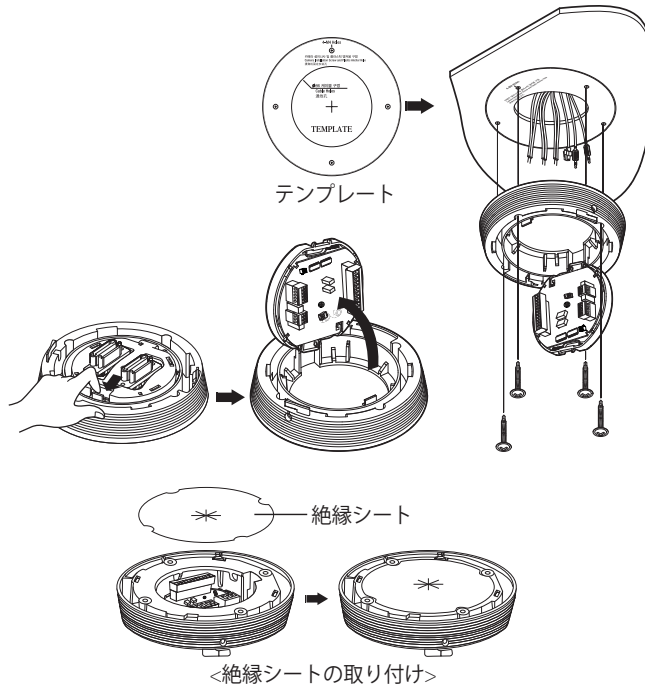
天井用マウントタイプの設置例

● テンプレートの取り付けおよび設置ベースの設置

1. 付属のテンプレートを天井に取り付けます。テンプレートに基づいて、天井に86mmの穴を開け、穴から配線を出します。
2. 図のように設置ベースを取り付けます。
3. 露出しているブラケットを設置する前に、図に示すようにブラケット下部にある蝶番の扉を開きます。蝶番の扉の突起部分を持って開きます。



- 湿度の高い場所でカメラを使用する場合、同封の絶縁シートを設置台の裏に取り付けた後に、天井に設置して下さい。

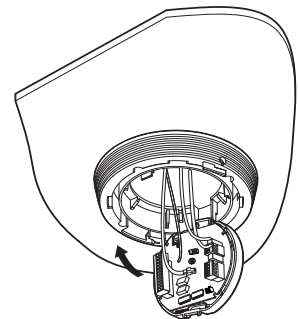


● 端末ケーブルの配線

1. 蝶番の扉にあるターミナルブロックにケーブルを接続します。“カメラ配線インタフェースボード”を参照してください。(16ページ)
2. 配線が完了したら、蝶番の扉を閉じます。



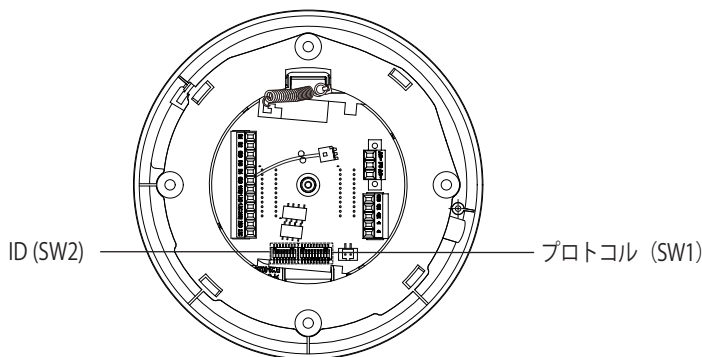
- 設置が完了するまで、カメラをコンセントに接続しないでください。設置の途中で電力を供給すると、火災や製品の破損の原因となる場合があります。



接続および取付け

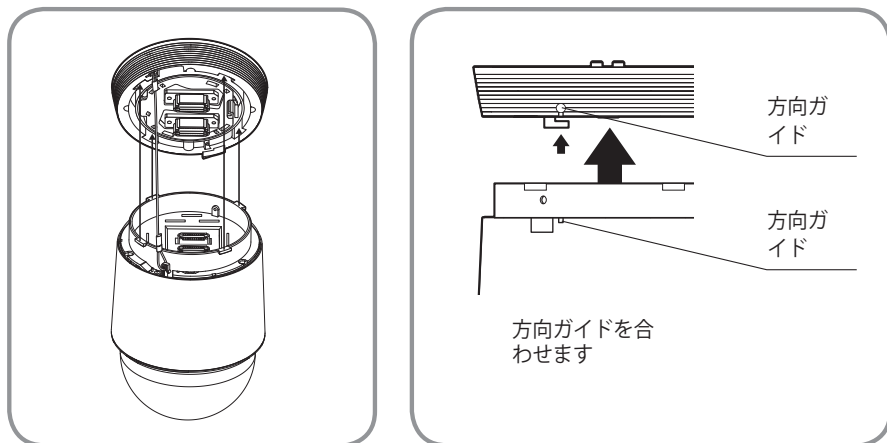
• カメラDIPスイッチの設定

通信及びIDプロトコルのDIPスイッチは、取付けベースの底部に配置されています。スイッチ設定については、このマニュアルのDIPスイッチ設定を参照してください。



• カメラの安全ケーブルの接続とカメラの取付け

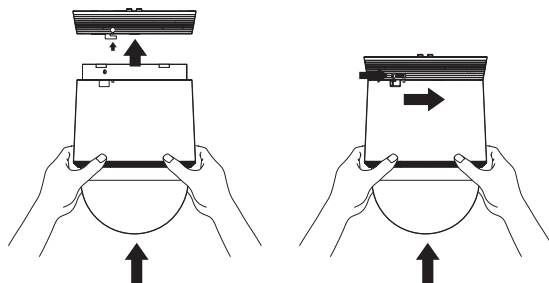
1. まず、左側の写真のように、ベースから安全ケーブルを引き出し、マウントにそれをかけます。安全ケーブルはベース内に巻かれています。
 - カメラをマウントに取り付ける際には、図に示されている取付け方向のガイドマークに従ってください。
2. 下の図に示されている取付け方向のガイドマークに従って、慎重にカメラをマウントに取り付けます。



- 作業を進める前に、必ずカメラの安全ケーブルをマウントに接続してください。接続しないと、カメラの落下によって重傷を負う恐れがあります。

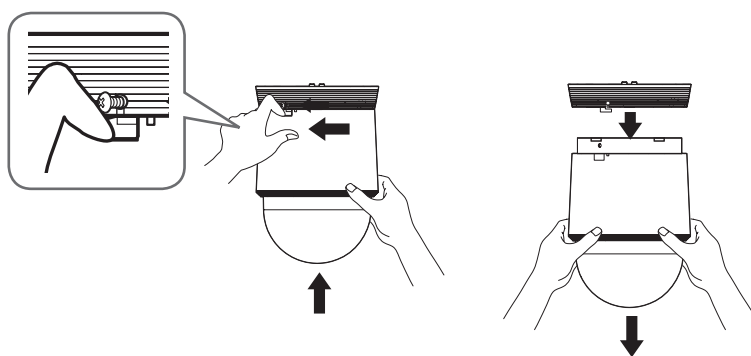
* カメラの取付けまたは取外し方法は、下の図を参照してください。

* カメラの取付け: カメラ部を押し上げ、図に示すように、それ以上回転させることができなくなるまで時計回りに回転させます。回転後、インストールベースに取り付けられているねじを締めます。



<カメラの取付け>

* カメラの取外し: 図に示すように、ねじを緩め、フックに押し込んで、反時計回りに回転させます。(ねじは完全には取り外せません。)
フックが回らなくなるまで回転させたら、カメラユニットを引き下げ、分離します。



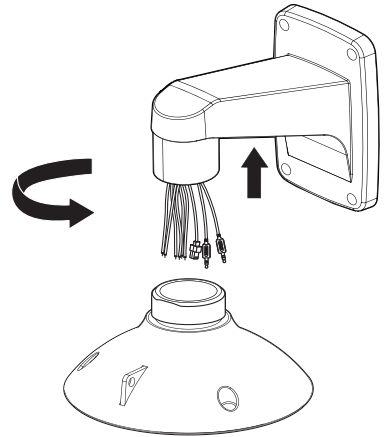
<カメラの取外し>

接続および取付け

環境モデルの設置例

❖ 設置ベースをブラケットに固定します。

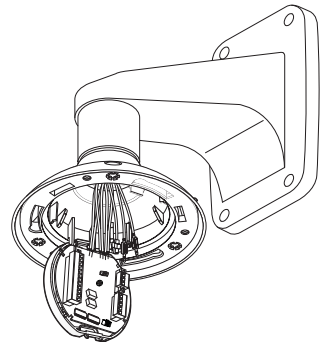
1. ベースを時計回りに回してブラケットに固定します。



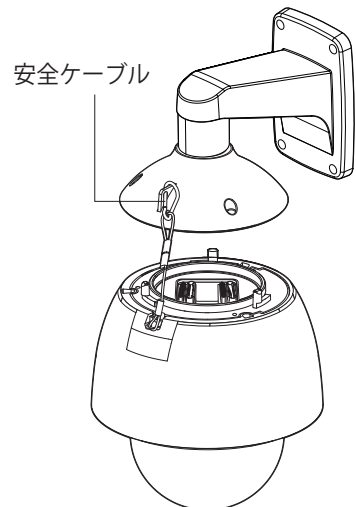
2. 下の図に示されているように、設置ベースの下部にある蝶番の扉の突起部分をゆっくり押して、上に開けます。配線については、16ページの“カメラ配線インターフェースボード”を参照してください。



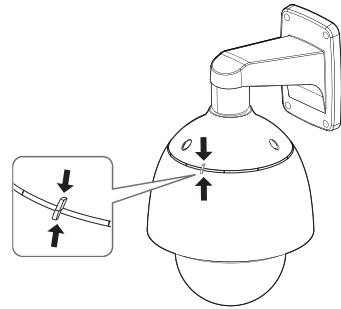
- 設置が完了するまで、カメラをコンセントに接続しないでください。設置の途中で電力を供給すると、火災や製品の破損の原因となる場合があります。



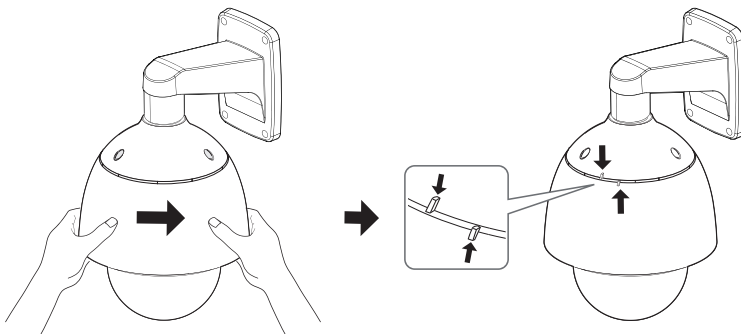
3. カメラの安全ワイヤを設置ベースに接続します。



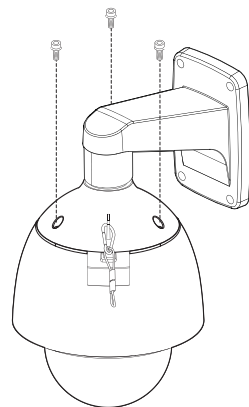
4. カメラと設置ベースの組立て
取付け方向ガイドを合わせて、設置ベースとカメラを組み立てます。



5. カメラの取付け
トップとボトム基準指標が右の画像に表示されるようになるように、取り付けられたカメラユニットを右回りに回転させます。



6. カメラと設置ベースの固定
下の図に示されているように、3本の六角ネジを使用して設置ベースとカメラを固定します。



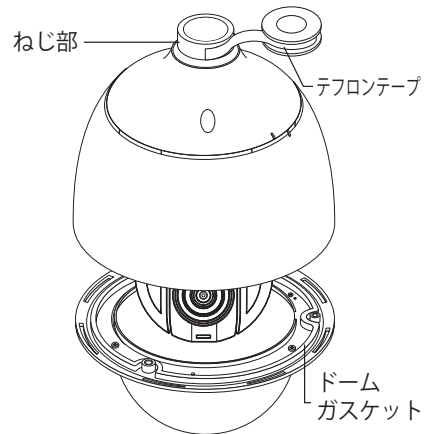
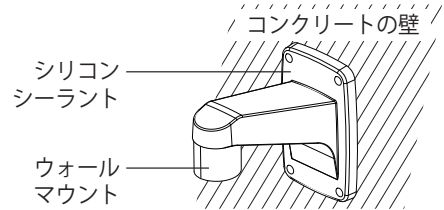
接続および取付け

❖ 防水のご注意

この製品は室内用ユニットです。屋外に設置される場合は、屋外用ハウジングを使用して防水処置を施してください。

- 屋外ハウジングと壁マウントを組み合わせることにより、壁にユニットを取り付けます。

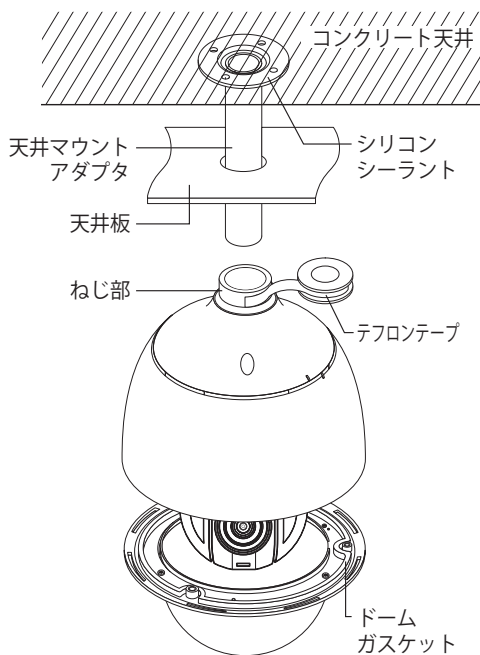
1. 垂直の壁にウォールマウントを取り付けます。マウントが傾斜壁に取り付けられる場合は、水気が外部ケーブルを介して室外ハウジングの内部に浸透する可能性があります。
2. ハウジングのねじ部を十分な量のアセンブリ用のテフロンテープを用いて巻きつけます。
3. ドームカバーを分離し、住宅の構造体に固定する際、ドームカバーから分離するためにガスケットが緩んでいないように確認してください。
4. 防水用壁マウントアダプタを取り付け、壁と壁マウントの間とその周辺にシリコンシーラントを塗り封止してください。



- インストール面が平らでない場合、適切に封止できるように特に注意してください。

- 屋外ハウジングと天井マウントアダプタを組み合わせる壁に取り付けます。

1. 十分な量のアセンブリ用テフロンテープを用いてハウジングのねじ部を巻きつけて覆います。
2. ドームカバーを分離し、住宅の構造部に固定するときに、ドームカバーから分離するためにガスケットが緩んでいないように確認してください。
3. 防水用天井マウントアダプタをインストールし、壁と天井マウントの間とその周辺にシリコンシーラントを塗り封止します。



- インストール面が平らでない場合、適切に封止できるよう特に注意してください。

設定

インターフェース記号

- モーション検知スタンバイ/動作表示:

スタンバイモードの場合、モーションが検知されると、画面右上の“D”が点滅してから“*”に変わります。

- アラーム入力ポート状態表示:

スクリーン上部の“1”, “2”, “3”, “4”

- アラーム入力ポートに応じた現在のアラームポート表示（優先順位）:

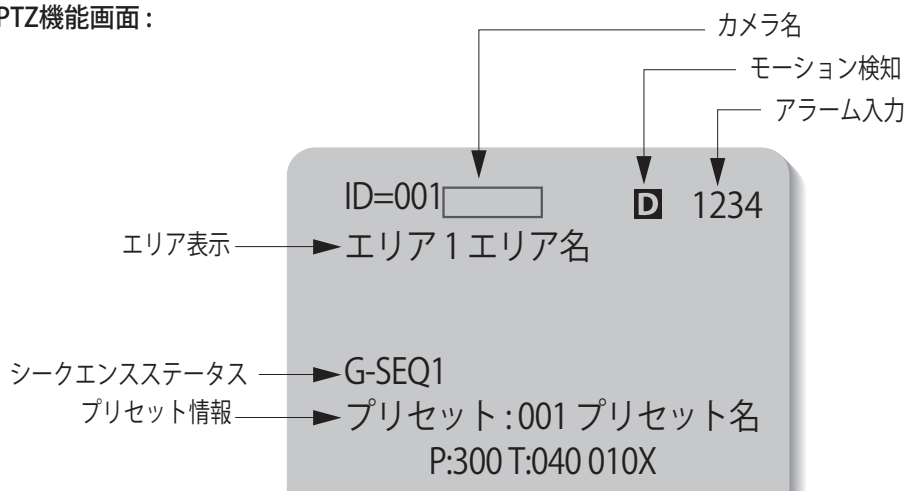
スクリーン上部の“1”, “2”, “3”, “4”のうち1つのみ。

- プリセット番号表示の設定:

*: プリセット番号がすでに使用可能な場合

H: プリセット位置がカメラのホームポジションである場合

- PTZ機能画面:



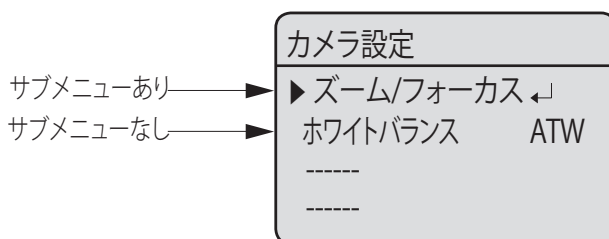
- プリセット番号の設定画面:

プリセット設定

プリセット=001* (1~255)

メニューの使用と設定

OSD(画面表示) インジケータ



※ その次が“◀”のついたモードの場合、“入力 (ENTER)”を押すとサブメニューへ移動します。

カメラの操作

- パンおよびチルト:

コントローラのジョイスティックまたはその方向ボタンを使用します。

- ズームの制御:

ジョイスティックを時計回り (望遠) または反時計回り (広角) に回すか、ズームボタンを使用します。

- 画面メニューへのアクセス:

コントローラのメニューまたはOSDボタンを押します。



■ サードパーティコントローラまたはDVRを使用した制御の詳細は、製品のユーザーマニュアルを参照してください。

OSDコマンド、機能表、およびメニュー制御 (Samsung-T/Samsung-Eプロトコルに適用)

このカメラは、専用コントローラ上のホットキーの使用とビデオ出力のOSD(画面表示)へのアクセスという2つの方法を使用して操作できます。

OSDメニューコマンドは、以下のとおりです。

コマンド	機能
ジョイスティックの上/下/左/右への移動	OSDメニューをそれぞれ上/下/左/右に移動します。
Enter/遠フォーカス	メニューを選択し、サブメニューにアクセスします。
ESC/近フォーカス	コマンドを取り消し、上位のメニューに移動します。

設定

OSDメニュー図

メニュー構造の全体ビューを表示することができます。詳細は、このマニュアルの該当ページまたはセクションを参照してください。



カメラ設定

ズームおよびフォーカス設定

● フォーカスモード

- オート: 連続オートフォーカスが実行されます。
- マニュアル: カメラモードがマニュアルフォーカスに変更されます。
- ワンショット: パン、チルトまたはズーム機能の使用後にカメラのオートフォーカスが実行されま

● ズームトラッキング

このメニューで、ズーム時のカメラのフォーカスモードを設定することができます。

- モード
 - オート: ズーム時に自動でフォーカスします。
 - トラッキング: ズーム時にマニュアルでフォーカスします。
 - オフ: ズームするとフォーカスモードが無効化されます。(フルマニュアルモード)
- 速度
 - 低速/中速/高速: ズーム速度を調整します。

● デジタルズーム

最大デジタルズームが可能になります。
デジタルズームを16倍に設定すると合計ズームは512倍になります。



- 光学ズームとは異なり、ズーム倍率が大きくなるにつれてデジタルズームのグラフィックス品質は低下します。
- 次の条件ではオートフォーカス機能は正常に動作しない場合があります。
 - 背景の照度が低い場合
 - スローシャッターが作動している場合
 - ズームレベルの設定が高すぎる場合
 - 背景の照度が高すぎる場合
 - 同一モニターエリア内に長距離にある被写体と短距離にある被写体が出現した場合
 - コントラストがない場合、たとえば空または壁
 - カメラが細い横に走る線を捉えている場合
- オートフォーカスでは、画面の中心にある被写体に焦点が合わせられます。画面の端にある被写体には正しく焦点が合わないことがあります。

メインメニュー

カメラ設定◀
シーケンス設定◀
P/T設定◀
OSD設定◀
アラーム設定◀
イニシャル◀
パスワード設定◀
状態◀



カメラ設定

ズーム/フォーカス◀ ATW
ホワイトバランス
露出補正◀
バックライト オフ
AGC 高
SSNR 中
SSDR◀
昼/夜◀
その他◀



ズーム/フォーカス

フォーカスモード ワンショット
ズームトラッキング◀
デジタルズーム オフ

設定

ホワイトバランス

ホワイトバランスメニューでは、各種の光源状態における画面の色のバランスを調整します。

- **ATW**: 画面の色が自動的に調整されます。
(色温度:2400～10500°K)
- **ATW(イン)**: 屋内環境において最適になるように画面の色が調整されます。(色温度:4500～8500°K)
- **ATW(アウト)**: 屋外環境において最適になるように画面の色が調整されます。(色温度:1700～11000°K)
- **AWC**: 現在の明るさに対して最適の状態とするため、カメラの焦点を白紙に合わせてから設定ボタンを押します。光源の環境が変化した場合は、設定を变化に応じて再調整する必要があります。
- **マニュアル**: 赤と青のゲインのカスタマイズが可能になります。
- **MERCURY**: 画像は自動的に水銀ランプ環境に合わせて補正します。
- **SODIUM**: 画像は自動的にナトリウムランプ環境に合わせて補正します。

メインメニュー

カメラ設定↙
シークエンス設定↙
P/T設定↙
OSD 設定↙
アラーム設定↙
イニシャル↙
パスワード設定↙
状態↙



カメラ設定

ズーム/フォーカス↙	
ホワイトバランス	ATW
露出補正↙	
バックライト	オフ
AGC	高
SSNR	中
SSDR↙	
昼/夜↙	
その他↙	



■ 次の条件では、ホワイトバランスが適切に機能しないことがあります。

- ① 被写体を囲む環境の色温度が制御範囲から逸脱している場合（晴天または夕方など）
- ② 被写体の周囲の照明が薄暗い場合
- ③ カメラが蛍光灯に向いている、または照度が大きく変化する場所に設置されている場合は、ホワイトバランス調整に一貫性がなくなることがあります。

露出補正

露出補正の設定は、カメラの露出計を制御するためのものです。

- **輝度**：画面の明るさを調整します。
(50より大きい: より明るく、50より小さい: より暗く)
- **絞り**
 - オート：露出計が自動的に調整されます。
 - マニュアル：露出計のマニュアル調整が可能になります。
(F1.6～クローズ: 9レベル)
- **シャッター**：カメラの電子シャッターを制御します。
 - ---：シャッター速度はNTSCでは1/60、PALでは1/50に固定されます。絞りがオートモードのときに動作します。
 - ESC：画面輝度に応じて、シャッタースピードを自動的に調整します。絞りがマニュアルモードのときに作動します。
 - アンチフリッカーレス：画像がちらつくときにこの設定を選択します。人工的な光源の周波数がカメラのフレームレートに調和しないときにちらつきが発生することがあります。
 - マニュアル：シャッタースピードのマニュアル調整が可能になります。
- **感度アップ**
 - オート：夜間または暗い光源状態において光のレベルが自動的に検知され、画像が鮮明に保たれます。
 - 感度アップリミット：フレームごとの最大パワーズームに合わせて調整されます。

メインメニュー

カメラ設定←
シーケンス設定←
P/T設定←
OSD設定←
アラーム設定←
イニシャル←
パスワード設定←
状態←



カメラ設定

ズーム/フォーカス←	
ホワイトバランス	ATW
露出補正←	
バックライト	オフ
AGC	高中
SSNR	
SSDR←	
昼/夜←	
その他←	



露出補正

輝度	050
絞り	オート
シャッター	---
感度アップ	オート←



- アンチフリッカーレスモードのパフォーマンスを最適化するために、このモードはバックライトと同時に使用しないでください。
- 内部同期モードが有効な場合に、シャッターを'---'に設定し、カメラを直接明るい光源に向けると、カメラのパフォーマンスが低下することがあります。
- シャッターがマニュアルモードまたはアンチフリッカーレスモードの場合、感度アップは無効化されます。

設定

バックライト

バックライト機能により、まぶしい光が当たる状況で、物体と背景両方のシャープな画像を生成できます。

● バックライトモード

- オフ: バックライトモードが無効になります。
- WDR: ワイドダイナミックレンジモードが有効になります。
- HLC: ハイライト補正モードを有効化します。
- BLC: ユーザー定義のバックライトモードが有効になります。

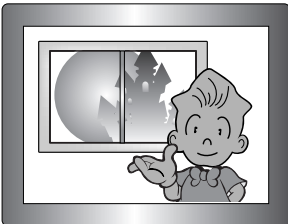
メインメニュー
カメラ設定↵
シークエンス設定↵
P/T設定↵
OSD 設定↵
アラーム設定↵
イニシャル↵
パスワード設定↵
状態↵



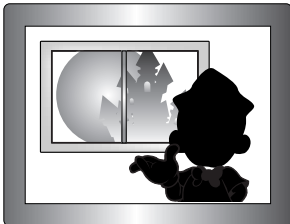
カメラ設定
ズーム/フォーカス↵
ホワイトバランス
露出補正↵
バックライト
AGC
SSNR
SSDR↵
昼/夜↵
その他↵

◆ WDR

同時に明るいエリアと暗いエリアが存在する場合に、このモードを使用すると両方のエリアが際立ちます。



WDRオン



WDRオフ

WDR設定
リミット

- リミット: 低、中、高の3つのWDR感度レベルが利用可能です。
感度レベルが上がると、明るいエリアと暗いエリアのコントラストが弱くなることに注意してください。



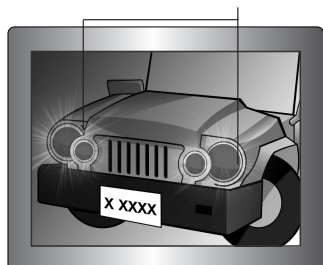
- WDRのオン/オフ切り替え中、画像は3～5秒間フリーズします。
- 絞りとシャッターの両方を“マニュアル”に設定すると、WDRは無効化されます。
- WDR操作中に、光源状態に応じてノイズ、変色、斑点および白っぽくなる症状が発生することがあります。そのような場合には、WDRの使用を中止してください。

◆ HLC設定

マンションの駐車場入口やガソリンスタンドの入口等の限定された環境に明るい光が入ると、明るい光のみを覆い、車のナンバープレートなどの物体を効率的に監視できる機能です。

HLCは、昼間は無効です。夜間に車の通行を監視している間に車のヘッドライトが画面に強く反射する場合、カメラは自動的にヘッドライトの光を除去し、ナンバープレートの色を適宜調整します。

HLCマスクエリア



<HLCオン>



<HLCオフ>

HLC設定

レベル	中
マスクトーン	07

- レベル: HLC感度レベルを調整します。
- マスクトーン: ハイライトされたエリアのマスクカラーが調整されます。



- HLCがオンの場合でも、カメラの位置、角度、および光源状態によっては車のナンバープレートを検知できない場合があります。

設定

◆ BLC設定

エリア内の被写体を他よりも鮮明に表示するために、画面領域を選択することができます。

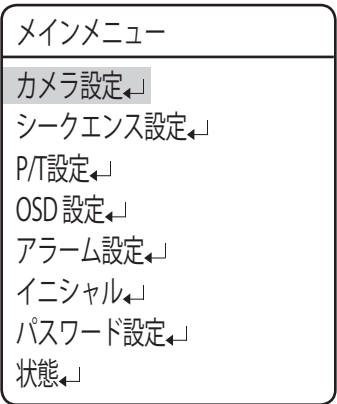
- 4方向のジョイスティック制御: :
ジョイスティックを4方向（上下左右）に移動し、選択したエリアの位置とサイズを調整します。
- ズーム制御:
 - 望遠ズーム: 選択したエリアのサイズを拡大します。
 - 広角ズーム: 選択したエリアのサイズを縮小します。



AGC (自動利得制御)

カメラが暗い光源状態で被写体を取り込んだ場合には、AGC（自動利得制御）によりカメラの利得と画面の輝度が調整されます。

- オフ:
AGCは作動しません。
- 低/中/高:
レベルを上げると、光源が暗いところで捉えた画面がより明るくなります。
- マニュアル:
AGCはレベル（5dB ～ 41dB）を調整することで微調整できます。



SSNR(Samsungスーパーノイズリダクション)

SSNRによって、低輝度ノイズの量が著しく軽減されます。

- オフ: ノイズリダクション機能が無効になります。
- 低: 軽減されるノイズはわずかですが、ほとんど残像は現れません。
- 中: 最も一般的に使用されるモードです。適量のノイズが軽減される一方、かすかに残像が現れます。
- 高: 著しくノイズが軽減されますが、はっきりした残像が現れます。

メインメニュー

カメラ設定↙
 シークエンス設定↙
 P/T設定↙
 OSD 設定↙
 アラーム設定↙
 イニシャル↙
 パスワード設定↙
 状態↙



カメラ設定

ズーム/フォーカス↙	
ホワイトバランス	ATW
露出補正↙	
バックライト	オフ
AGC	高
SSNR	中
SSDR↙	
昼/夜↙	
その他↙	

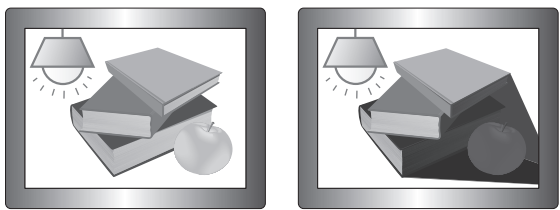


- SSNRは、AGCがオフまたはマニュアルにセットされていると使用できません。

設定

SSDR (Samsungスーパーダイナミックレンジ)

SSDRによって映像の暗いスポットが明るくなる一方、明るいスポットの光のレベルは同一に保たれるため、映像の全体的な輝度が均一になり、明るい場所と暗い場所とのコントラストは強くなります。



SSDRオン

SSDRオフ

- モード : SSDRを有効化または無効化します。
- レベル : レベルごとに明るい場所と暗い場所とのコントラストが変化します。

メインメニュー	
カメラ設定←	
シークエンス設定←	
P/T設定←	
OSD 設定←	
アラーム設定←	
イニシャル←	
パスワード設定←	
状態←	

↓

カメラ設定	
ズーム/フォーカス←	
ホワイトバランス	ATW
露出補正←	
バックライト	オフ
AGC	高
SSNR	中
SSDR←	
昼/夜←	
その他←	

↓

SSDR	
モード	オン
レベル	03

昼/夜

昼/夜機能を使用すると、カメラのモードをカラーと白黒で切り替えることができます。

● モード

- オート：ほとんどはカラーモードで動作しますが、夜間に低い光源レベルが検知されると白黒モードに切り替わります。
- カラー：常にカラーモードで動作します。
- 白黒：常に白黒モードで動作します。

● 持続：

- カメラの周辺光源の分散パフォーマンスは、その環境によって異なる場合があります。

● 滞留時間：

- 両方の光源状態の持続時間をカスタマイズして、昼間と夜間のカメラ設定を切り替えることができます。



- AGCがオフまたはマニュアルに設定されると、オートモードを使用することができません。カラーと白黒のみを使用できます。
- 日光またはハロゲンランプの下で白黒モードを使用すると、焦点調節のパフォーマンスが低下することがあります。

メインメニュー

カメラ設定↙
シークエンス設定↙
P/T設定↙
OSD 設定↙
アラーム設定↙
イニシャル↙
パスワード設定↙
状態↙



カメラ設定

ズーム/フォーカス↙
ホワイトバランス ATW
露出補正↙
バックライト オフ
AGC 高中
SSNR 中
SSDR↙
昼/夜↙
その他↙



昼/夜

モード	オート
持続	低速
滞留時間	05 秒

設定

その他

- **Defog**: 深い霧や曇りの天気有的时候に画像を向上させることができます。

- オフ: 曇り除去機能は無効です。
- オート: 画像は霧の深さに応じて自動的に補正されます。
- 動: 画像の補正量を手動で設定できます。



- 霧が深くて画像が不鮮明なときにこの機能を使用してください。
- 曇り除去モードで<オート>が選択されていると、曇りが少なくなるにつれて補正量は減少します。
曇りが少なくなっても曇り除去レベルを保ちたいときは、<手動>を選択します。
- 霧の量が少なくても曇りレベルが高いと、画像は暗くなる場合があります。

- **画質調整**:

- 鮮明度: 映像の輪郭が鮮明になります。
- カラー: 映像の色密度を調整します。

- **フリーズ**: 映像を停止するか再アニメートします。

- **デジタル手ブレ補正**: デジタル手ブレ補正によって、風やその他のよくある原因により発生するカメラの細かな手ぶれが補正されます。



- デジタル手ブレ補正ではデジタルズームが使用されるため、画質が低下する場合があります。
- デジタル手ブレ補正は、周辺の光源が弱すぎると無効になります。
- デジタル手ブレ補正は、視野におけるコントラストが非常に弱いか存在しない場合、たとえば空または白い壁の場合には無効になります。

- **ドームカバー (屋内モデル)::**

ドームカバーがあることで、映像形成位置による画質の差が最小限になります。

- オフ: 使用前にドームカバーを外す場合
- オン: 製品を工場出荷時のデフォルトで使用する場合 (ドームカバーを使用)

メインメニュー

カメラ設定↙
シークエンス設定↙
P/T設定↙
OSD 設定↙
アラーム設定↙
イニシャル↙
パスワード設定↙
状態↙



カメラ設定

ズーム/フォーカス↙
ホワイトバランス ATW
露出補正↙
バックライト オフ
AGC 高中
SSNR 中
SSDR↙
昼/夜↙
その他↙



その他

Defog オフ
画質調整↙
フリーズ オフ
デジタル手ブレ補正 オフ
ドームカバー オン

シーケンス設定

プリセット

この機能を使用すると、選択した位置を記憶し、その位置でパン、チルトおよびズーム機能を有効化できます。保存した位置は、プリセット実行コマンドを使用して呼び出すことができます。

● プリセット番号の設定:

プリセット設定メニューを選択すると、次の画面が表示されます。ジョイスティックを4方向に移動し、目的の番号を選択します。

プリセット設定	
プリセット =	001 (1~255)
001 :	□□□□ □□□□ □□□□ □□□□
021 :	□□□□ □□□□ □□□□ □□□□
041 :	□□□□ □□□□ □□□□ □□□□
061 :	□□□□ □□□□ □□□□ □□□□
081 :	□□□□ □□□□ □□□□ □□□□
101 :	□□□□ □□□□ □□□□ □□□□
121 :	□□□□ □□□□ □□□□ □□□□

● プリセット位置の保存:

プリセット番号を選択し、Enterキーを押すと、メニューが下図のようにリダイレクトされます。

ジョイスティックを使用して、パン機能とチルト機能の位置を調整してから、ズームコマンドとフォーカスコマンドを設定します。

プリセットモードでは、ズームフォーカスはズームコマンドでのみ操作できます。

プリセット設定	
1+PST:ズーム 2+PST:フォーカス	

メインメニュー	
カメラ設定←	
シーケンス設定←	
P/T設定←	
OSD 設定←	
アラーム設定←	
イニシャル←	
パスワード設定←	
状態←	



シーケンス設定	
プリセット←	
スウィングシーケンス←	
グループシーケンス←	
ツアーシーケンス←	
PTZ トレース←	
オート実行←	
パワーオン再開	オン



プリセット	
設定←	
編集←	
ホーム位置	オフ
実行←	
削除←	
状態←	

設定

◆ PTZF設定

1. PTZF設定メニューを開くと、次のウィンドウが表示されます。ジョイスティックを使用して、該当する番号を選択することができます。
2. プリセット番号を選択し、ENTERキーを押します。設定画面に移動します。
ジョイスティックを使用して、パン機能とチルト機能の位置を調整してから、ズームコマンドとフォーカスコマンドを設定します。
プリセットモードでは、ズームフォーカスはズームコマンドでのみ操作できます。
スイッチモードについては、下にあるメニューバーを参照してください。

プリセット設定	
プリセット = 001	(1~255)
001 :	□□□□ □□□□ □□□□ □□□□
021 :	□□□□ □□□□ □□□□ □□□□



プリセット設定	
1+PST:ズーム 2+PST:フォーカス	

◆ 編集

この機能を使用すると、カメラの各プリセットのビデオ関連設定を編集または保存できます。

- PTZ: プリセット設定コマンドを使用して、保存した位置を呼び出します。
- フォーカス: カメラの設定というタイトルのセクションを参照してください。
- 輝度: カメラの設定というタイトルのセクションを参照してください。
- 絞り: カメラの設定というタイトルのセクションを参照してください。
- バックライト: カメラの設定というタイトルのセクションを参照してください。
- 昼/夜: カメラの設定というタイトルのセクションを参照してください。
- インテリジェンス: 動く被写体を検知およびトレースすることができます。
- 画面調整: AGC、デジタル手ブレ補正、SSNR、SSDR、シャッター、感度アップ、およびホワイトバランス機能を設定できます。設定関連の用語については、カメラ設定コマンドを参照してください。

プリセット	
設定←	
編集←	
ホーム位置	オフ
実行←	
削除←	
状態←	



プリセット編集	
プリセット = 001	* (1~255)
001 :	▼□□□□ □□□□ □□□□ □□□□
021 :	□□□□ □□□□ □□□□ □□□□



プリセット編集	[001]
PTZ	XXX/XXX/XXX
フォーカス	ワンショット
輝度	050
絞り	オート
バックライト	オフ
昼/夜	オート
インテリジェンス	オフ
画面調整←	

● 検知：

インテリジェントモーション検知を実行します。

- 検知ボックス: 指定したタイプで移動が検知されたボックス内の被写体を表示します。
- 検知エリア: モーション検知エリアを指定することができます。
- マスクエリア: モーション検知の例外エリアを指定するには、このエリアにマスクをかけます。
最大4つのエリアを設定でき、各エリアのマスク座標を変更できます。
- 感度: モーション検知の感度レベルを指定します。
レベルが低いほど、感度は上がります。
- 検知サイズ: 画面上で検知する被写体のサイズを指定します。
レベルが高いほど、サイズは大きくなります。

検知	
検知ボックス	オン
検知エリア↙↘	
マスクエリア↙↘	
感度	3
検知サイズ↙↘	

● 固定/移動：

既存の被写体(画面上)が消えるか、被写体がどこからともなく出現してしばらくそこに留まるかどうか検知します。



■ 次の状況では、固定/移動の検知が正しく動作しない場合があります。

- ① 複数の動きがランダムに連続して行われる場合
 - ② 固定された被写体と同じ位置で動き続ける場合
 - ③ 新たに出てきた被写体が、移動中の被写体を隠してしまう場合
- [インテリジェンス]機能が有効化されている場合は、5～15秒の認識時間が必要です。
 - [インテリジェンス]が有効化されている場合、フォーカスモードはマニュアルで制御されます。
 - 不安定な設置のためカメラが振動する場合は、[インテリジェンス]のパフォーマンスが低下する場合があります。

設定

● トラッキング:

動く被写体を検知してトレースします。フェンス機能を使用して、動く被写体をカウントできます。デフォルト設定は検知メニューと同じで、フェンス位置機能が追加されました。

- フェンス: フェンスのタイプに応じてラインフェンスまたはエリアフェンスの位置および検知可能な方向を指定します。
 - 表示: フェンス状態の表示を指定します。
 - タイプ: フェンスの2つのタイプラインおよびエリアのいずれかを選択することができます。
 - カウント: 被写体がフェンスに進入および脱出した回数を表示します。



■ カウント機能で、検知済み被写体数とカウント数に差が出る場合があります。

- フィル: 選択したフェンス上の塗りつぶしの色の使用を指定します。
- 位置: フェンスのタイプに応じてラインフェンスまたはエリアフェンスの位置および検知可能な方向を指定します。

■ ラインフェンス

- 選択位置: 位置1および位置2から変更ポイントを選択します。
- X 位置/Y 位置: 選択位置メニューで選択した変更ポイントの位置を指定します。
- 方向:
 - 方向 1: 指定したフェンスラインの左から右へ移動する被写体を検知します。
 - 方向 2: 指定したフェンスラインの右から左へ移動する被写体を検知します。
 - 方向 1/2: 指定したフェンスラインの右から左または左から右のいずれかの方向へ移動する被写体を検知します。

■ エリアフェンス

- 選択位置: 位置1～位置4から変更ポイントを選択します。
- X 位置/Y 位置: 選択位置メニューで選択した変更ポイントの位置を指定します。
- 方向:
 - イン: 指定したフェンスエリアに進入する被写体を検知します。
 - アウト: 指定したフェンスエリアから脱出する被写体を検知します。
 - イン/アウト: 指定したフェンスエリアに進入するかフェンスエリアから脱出する被写体を検知します。

トラッキング	
フェンス↙	
検知ボックス	オン
検知エリア↙	
マスクエリア↙	
感度	3
検知サイズ↙	



フェンス	
表示	オン
タイプ	ライン
カウント	オン
フィル	オン
位置↙	

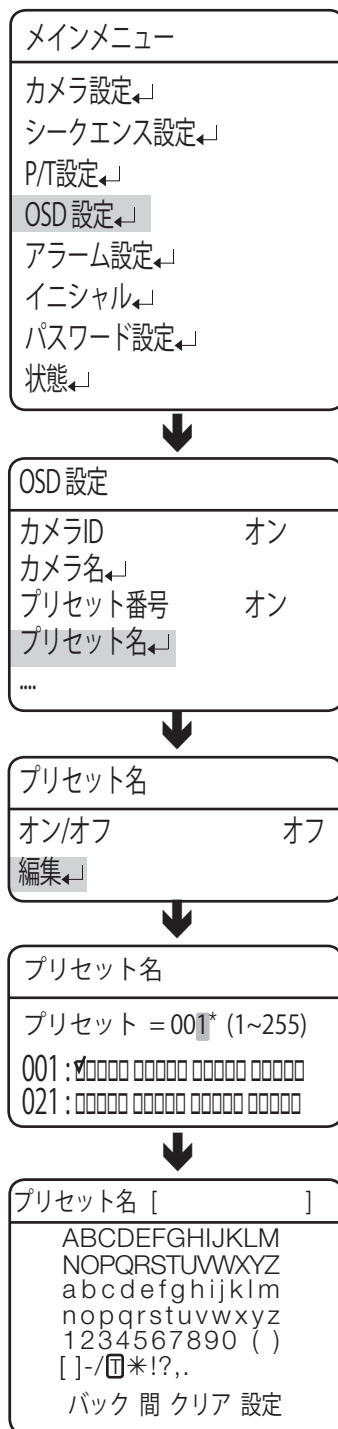
フェンス	
選択位置	位置1
X 位置	30
Y 位置	00
方向	方向 1

フェンス	
選択位置	位置1
X 位置	20
Y 位置	10
方向	イン

◆ プリセット名の設定

この機能を使用すると、プリセット位置に最大12文字の名称を追加できます。

名前を入力した後で、ジョイスティックまたはENTERキーを使用して設定コマンドを実行し、名前を保存します。



設定

◆ ホーム位置

現在設定されているプリセット位置をホームポジションとして設定します。

ホームポジションオプションは、ブート後に移動する場所となります。

プリセット	
設定↵	
編集↵	
ホーム位置	オフ
実行↵	
削除↵	
状態↵	

◆ 実行

保存されているすべてのプリセット位置を呼び出します。
シークエンスモードで操作中は、カメラをパンとチルト方向に同時に移動すると、実際の動きは指定した速度より遅くなる場合があります。

プリセット	
設定↵	
編集↵	
ホーム位置	オフ
実行↵	
削除↵	
状態↵	

◆ 削除

選択したプリセット位置を削除します。

プリセット	
設定↵	
編集↵	
ホーム位置	オフ
実行↵	
削除↵	
状態↵	

◆ 状態

保存されているプリセット位置のマップを開きます。
プリセット位置として保存されているエリアがVアイコンとともに表示されます。

プリセット状態
001: 00000 00000 00000 00000
021: 00000 00000 00000 00000
041: 00000 00000 00000 00000
061: 00000 00000 00000 00000
081: 00000 00000 00000 00000
101: 00000 00000 00000 00000
121: 00000 00000 00000 00000

プリセット状態
141: 00000 00000 00000 00000
161: 00000 00000 00000 00000
181: 00000 00000 00000 00000
201: 00000 00000 00000 00000
221: 00000 00000 00000 00000
241: 00000 00000 00000

プリセット	
設定↵	
編集↵	
ホーム位置	オフ
実行↵	
削除↵	
状態↵	

スウィングシーケンス

スウィング機能を使用して、選択した2箇所の間でカメラを移動し、そのルートを監視します。

- **パンスウィング:**

スウィング動作に対してパン機能を有効化します。

- **チルトスウィング:**

スウィング動作に対してチルト機能を有効化します。

- **P/Tスウィング:**

スウィング操作に対してパン機能とチルト機能の両方を有効化します。

- **スウィング設定/実行/削除**

スウィングの各メニューには、設定を伴うサブメニューがあります。

パンスウィング設定
設定 ←
実行 ←
削除 ←



パンスウィング設定
[***] ↔ [***]
速度 = 64 (1~64)
ドウェル/秒 = 005 (1~120) (s)

メインメニュー
カメラ設定 ←
シーケンス設定 ←
P/T設定 ←
OSD 設定 ←
アラーム設定 ←
イニシャル ←
パスワード設定 ←
状態 ←



シーケンス設定
プリセット ←
スウィングシーケンス ←
グループシーケンス ←
ツアーシーケンス ←
PTZ トレース ←
オート実行 ←
パワーオン再開 オン



スウィングシーケンス
パンスウィング ←
チルトスウィング ←
P/Tスウィング ←

ジョイスティックを使用して2つのプリセット位置を選択します。

速度は、カメラの移動速度を示します。滞留時間は、カメラがプリセット位置に留まる時間を示します。

- 実行: スウィング操作を実行します。

- 削除: スウィングメモリー内のデータを削除します。

- シーケンスモードで操作中は、カメラをパンとチルト方向に同時に移動すると、実際の動きは指定した速度より遅くなる場合があります。

設定

グループシーケンス

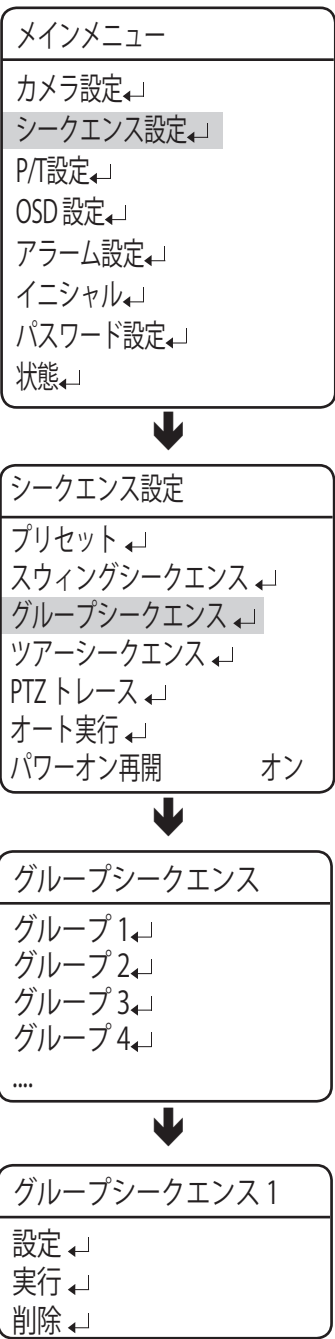
グループシーケンスを選択すると、複数のプリセット位置のグループが連続して呼び出されます。最大6つのグループを定義でき、各グループに最大128のプリセットを記録させることができます。

- **設定:**
ジョイスティックを使用して、目的のプリセット番号をプリセットセクションに入力します。滞留時間は、カメラがプリセット位置に留まる時間を示します。
速度は64レベルで調整されます。

グループシーケンス1			
番号	プリセット	ドウェル(秒)	速度
001	***	003	64
002	***	003	64
003	***	003	64
004	***	003	64
005	***	003	64
006	***	003	64
007	***	003	64

- **実行:**
グループ操作を実行します。
- **削除:**
選択したグループを削除します。

-  グループメニューでプリセットの[インテリジェンス]機能が有効化されている場合は、約8秒の認識時間が必要です。
- [インテリジェンス]を正しく作動させるため、グループメニューの[時間 (秒)]が8秒を超えるように設定してください。



ツアーシーケンス

ツアーシーケンスを選択すると、プリセット位置のグループが連続して呼び出されます。この機能では、最大6つのグループをリストできます。

● 設定：

設定メニューを選択すると、次の画面が表示されます。ジョイスティックを使用して、目的のグループ番号をグループセクションに入力できます。滞留時間は、新規グループが呼び出されるまでのカメラのスタンバイ時間を示します。

ツアーシーケンス		
番号	グループ	ドウェル(秒)
01	*	003
02	*	003
03	*	003
04	*	003
05	*	003
06	*	003

● 実行：

グループ操作を実行します。

● 削除：

選択したグループを削除します。

メインメニュー

カメラ設定↵
 シークエンス設定↵
 P/T設定↵
 OSD 設定↵
 アラーム設定↵
 イニシャル↵
 パスワード設定↵
 状態↵



シーケンス設定

プリセット ↵
 スウィングシーケンス ↵
 グループシーケンス ↵
 ツアーシーケンス ↵
 PTZ トレース ↵
 オート実行 ↵
 パワーオン再開 オン



ツアーシーケンス

設定 ↵
 実行 ↵
 削除 ↵

設定

PTZ トレース

最大4パターンのマニュアル操作パス（パン、チルト、ズームおよびフォーカス）を記録して再生できます。

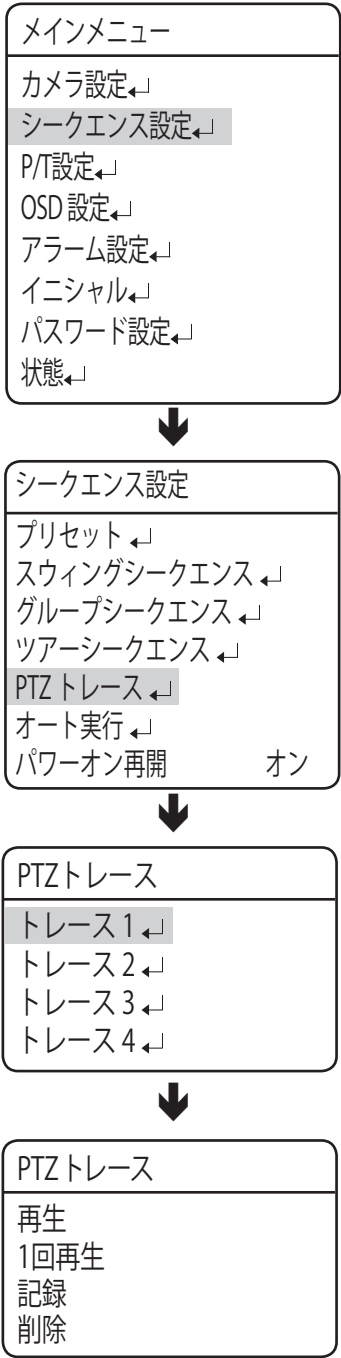
- **再生：**
トレース機能によって保存されたルートを再生します。
- **1回再生：**
保存したトレースルートを1回再生します。

- **記録：**
イベントの保存時間は、選択したPTZ操作の複雑さによって異なります。メモリ容量がいっぱいになったとき、保存は自動的に終了します。保存が2分以上継続すると、保存ジョブが自動的に終了します。保存モードにある間、メニュー（OSDエントリ）キーを使うと保存ジョブを終了させることができます。

※ その他のプロトコルの使用

プロトコル	代表モデル	トレース保存の停止
PELCO-D/P	KDB300A	確認応答、絞りオープン
SAMSUNG-E	SSC-5000	OSDオン、絞りオープン
PANASONIC	WV-CU161C	OSDオン
VICON	V1300X-DVC	絞りオープン
HONEYWELL	HTX-3000	絞りオープン
AD		OSDオン、絞りオープン
GE	KTD-405	絞りオープン
Bosch		絞りオープン

- **削除：**保存したトレースルートを削除します。



オート実行

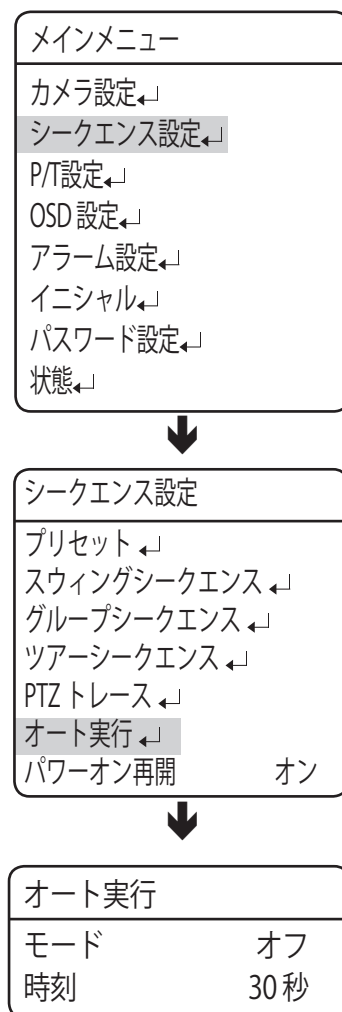
ユーザーによるコントローラ操作が一定時間行われない場合、ユーザーによって指定されたシーケンス操作が実行されます。

● モード：

- ホーム：ホームポジションをオート実行します（プリセットメニューを参照）。
- プリセット：選択したプリセット番号をオート実行します。
- スウィング：選択したスウィングモードをオート実行します。
- グループ：選択したグループモードをオート実行します。
- ツアー：選択したツアーモードをオート実行します。
- トレース：選択したトレースモードをオート実行します。
- オートパン：360° のパンをオート実行します。パンコマンドを有効化するには、カメラのチルト角度およびオートパン速度をマニュアルで設定する必要があります。
- スケジュール：選択した曜日にオート実行を実行します。

● 時刻：

オート実行持続時間の設定を有効化します（この持続時間は、5～30秒または1～5分です）。



設定

◆ スケジュール

スケジュールを使用すると、日時ごとにシークエンスアクションをスケジュールできます。

● 曜日選択：

右図に示すように、オート実行でスケジュールを選択し、各曜日を設定します。曜日を選択し、オンに変更してからEnterを押します。

● 時刻選択：

曜日をオンにすると、右図に示すように、時刻表が表示されます(1つの曜日に対して最大6つのタイムラインを選択できます)。開始時刻およびシークエンスアクションを選択し、アクションをスケジュールします。

オート実行	
モード	スケジュール↵
タイマー	30秒



オート実行モード設定	
日曜日	オン↵
月曜日	オフ
火曜日	オフ
水曜日	オフ
木曜日	オフ
金曜日	オフ
土曜日	オフ



スケジュール設定			
番号	スタート	設定	番号
1	09:00	ホーム	
2	00:00	オフ	
3	00:00	オフ	
4	00:00	オフ	
5	00:00	オフ	
6	00:00	オフ	
削除↵			

パワーオン再開

● パワーオン再開：

停電などが原因で電源が切断されてから再接続された場合、この機能が役に立ちます。

電源が切断される前にカメラのシークエンスアクションが実行されていた場合、電源が再接続されるとカメラのアクションが自動的に再開されます。

メインメニュー	
カメラ設定↵	
シークエンス設定↵	
P/T設定↵	



シークエンス設定	
プリセット ↵	
スウィングシークエンス ↵	
グループシークエンス ↵	
ツアーシークエンス ↵	
PTZ トレース ↵	
オート実行 ↵	
パワーオン再開	オン

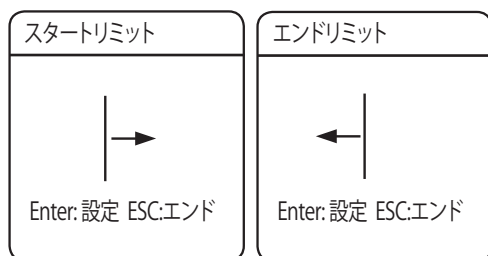
P/T設定

パン/チルトリミット

パン/チルト方向の移動範囲が制限されます。

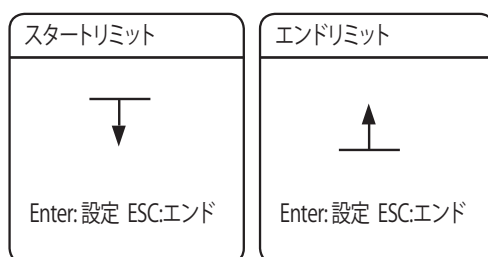
● 位置：

パンリミット設定用である場合、位置メニューを選択すると、次の画面が表示されます。ジョイスティックを左右に移動し、開始地点から終了地点までの移動範囲を選択します。



下図は、チルトリミット設定を示しています。

ジョイスティックを左右に移動し、開始地点から終了地点までの移動範囲を選択します。

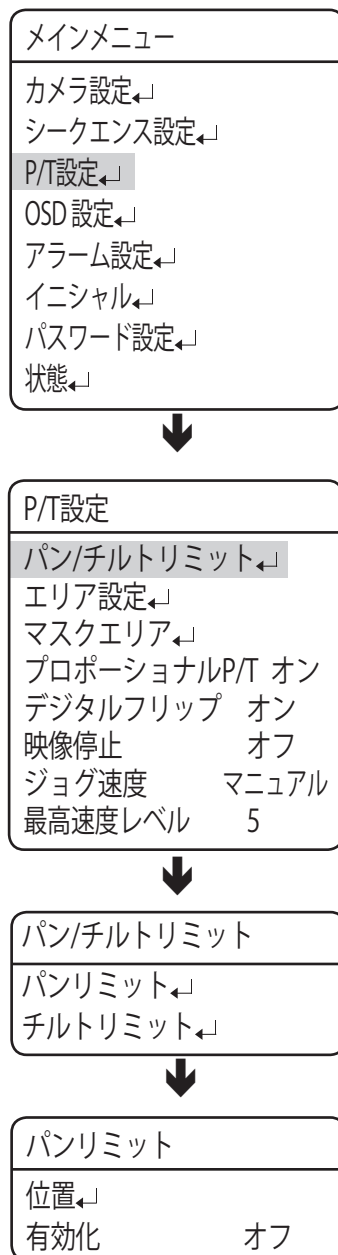


● 有効化：

設定したパン/チルトリミット機能を使用するかどうかを設定します。



- 最大広角によって、カメラの視野が両端のチルト角に達すると、視野が遮られる可能性があります。この場合、遮られる部分の量が両端で異なることがあります。



設定

エリア設定

エリア設定メニューを使用すると、パンおよびチルト操作中に特定の位置を選択し、カメラがこれらの位置を通過するときにこれらのエリアとともにOSD(画面表示)テキストを表示できます。最大12つのエリアを選択できます。

● **エリア名:**

選択したエリアに名前を追加できます。名前は最長12文字で、ジョイスティックまたはEnterキーによって入力できます。
名前を入力した後で、ジョイスティックまたはENTERキーを使用して設定コマンドを実行し、名前を保存します。

エリア名	[]
ABCDEFGHIJKLMN OPQRSTUVWXYZ abcdefghijklmn opqrstuvwxyz 1234567890 () []-/_*!?,.,. バック 間 クリア 設定	

● **位置:**

下図に示すように、ジョイスティックを移動してエリアの左上隅と右下隅を選択します。

エリア設定	エリア設定
	
Enter: 設定 ESC: エンド	Enter: 設定 ESC: エンド

ズーム倍率が1倍のチルト角度での有効な位置範囲は、-45° から40° の間です。

● **有効化:**

選択したエリアの表示機能を取り消したり有効化します。

メインメニュー
カメラ設定↵
シークエンス設定↵
P/T設定↵
OSD 設定↵
アラーム設定↵
イニシャル↵
パスワード設定↵
状態↵



P/T設定	
パン/チルトリミット↵	
エリア設定↵	
マスクエリア↵	
プロポーションアルP/T	オン
デジタルフリップ	オン
映像停止	オフ
ジョグ速度	マニュアル
最高速度レベル	5



エリア設定
エリア 1↵
エリア 2↵
エリア 3↵
エリア 4↵
....



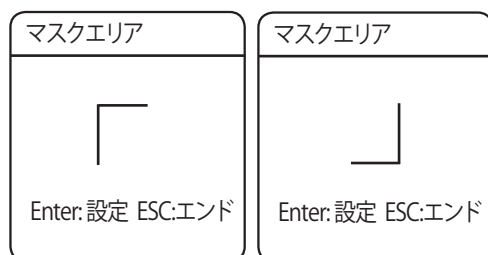
エリア設定	
エリア名↵	
位置↵	
有効化	オフ

マスクエリア

プライバシー性の非常に高いエリアが含まれる場所を監視する場合、このエリアを選択して監視対象から除外できます。

● 位置：

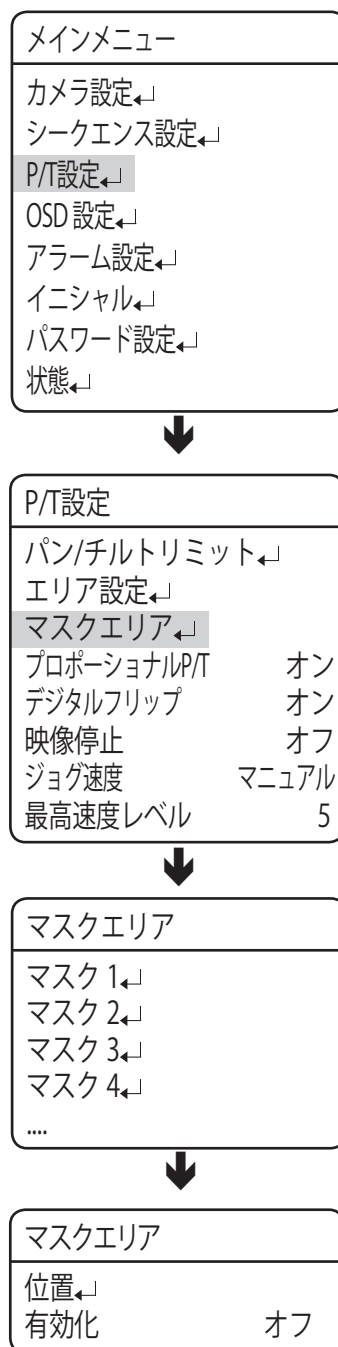
下図に示すように、ジョイスティックを移動してエリアの左上隅と右下隅を選択します。



4方向のジョイスティックを使用して、マスクエリアから除外するマスクを指定します。

● 有効化：

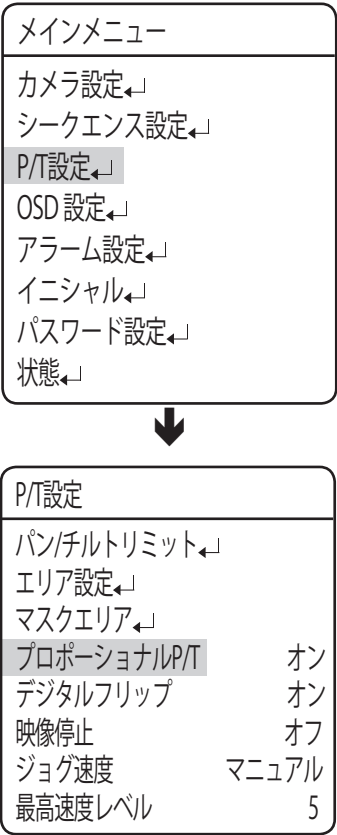
指定したマスクの表示を有効化または無効化します。



設定

プロポーションナルP/T

現在のズーム倍率に比例してカメラのパンおよびチルト速度が自動的に変更されるよう命令します。ジョイスティックを時計回り(望遠)および反時計回り(広角)に回すと、パンおよびチルト速度が加速され、詳細な調整が可能になります。
この機能を“オフ”にすると、レンズがどの程度ズームインされているかには関係なく、1倍光学ズームスピードで実行されます。



デジタルフリップ

デジタルフリップは、カメラの真下を通り過ぎる動く被写体または人を監視する場合に役に立ちます。

被写体がカメラの下をまっすぐに通過する場合は、チルト機能によってパン操作なしで反対のチルトエリアまでトレースすることができます。被写体が90°ポイントを通過するときに発生する逆画面は、デジタル処理で修正されます。

- 0° → 180° : 93° 地点で映像を反転
- 180° → 0° : 87度地点で映像を反転

メインメニュー

カメラ設定←
シーケンス設定←
P/T設定←
OSD 設定←
アラーム設定←
イニシャル←
パスワード設定←
状態←



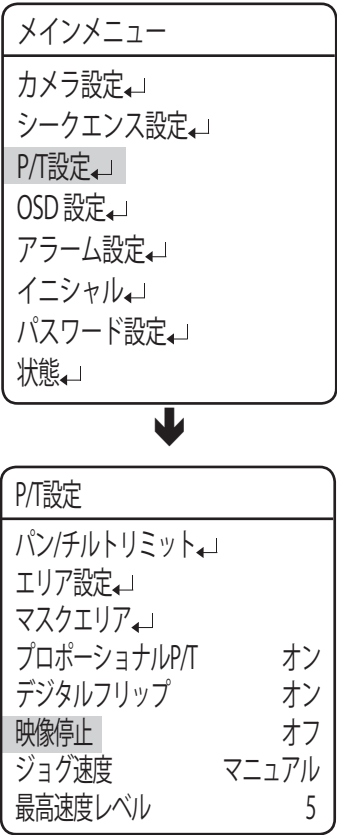
P/T設定

パン/チルトリミット←	
エリア設定←	
マスクエリア←	
プロポーションアルP/T	オン
デジタルフリップ	オン
映像停止	オフ
ジョグ速度	マニュアル
最高速度レベル	5

設定

映像停止

カメラ方向がグループまたはツアーの動きのプリセット位置に到達するまで、プリセットビデオが静止映像で表示されます。この機能は観察者の視覚的な妨害にならないようにビデオをモニターする場合に便利です。



ジョグ速度

パンまたはチルト操作の速度を調整することができます。パン/チルト速度はジョイスティックの傾きに応じて変化し、操作を固定速度に制御することもできます。

● マニュアル：

パン/チルト速度は、コントローラのジョイスティックの傾き具合によって異なります。ジョイスティックを傾けるほど、操作の実行は速くなります。

● 30/35/40/45/50/55/60：

パン/チルト操作は選択した速度で実行され、数字が大きいほど、操作の実行は速くなります。

ただし、各レベルの速度はズーム状態と同期ズームの使用によって異なります。

メインメニュー

カメラ設定←
シークエンス設定←
P/T設定←
OSD 設定←
アラーム設定←
イニシャル←
パスワード設定←
状態←



P/T設定

パン/チルトリミット←	
エリア設定←	
マスクエリア←	
プロポーションナルP/T	オン
デジタルフリップ	オン
映像停止	オフ
ジョグ速度	マニュアル
最高速度レベル	5

設定

最高速度レベル

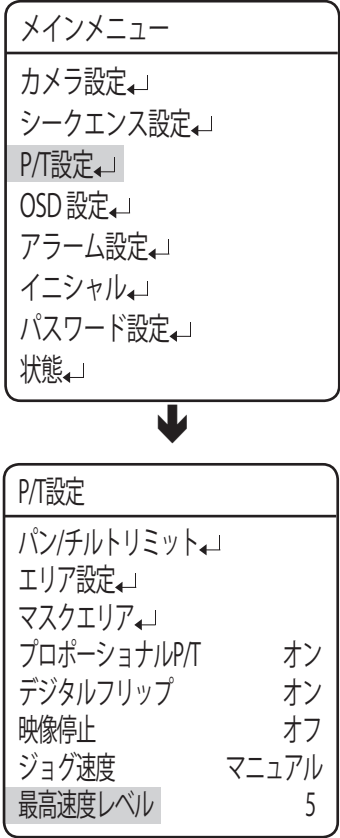
プリセットとシークエンスアクション実行時の、パンとチルトの最大速度を調整します。

- 1~5:
パンとチルトの操作を最大500° /秒に設定することができます。

※ 各レベルのプリセット速度

レベル	速度 (単位: °/秒)
5	500
4	450
3	400
2	360
1	300

-  ■ パン/チルト速度は、-40°未満の場合は遅くなります。



OSD 設定

このメニューで、OSD (画面表示) 設定を行うことができます。

- **カメラID:**

カメラIDを画面の左上に表示するか非表示にします。

- **カメラ名:**

カメラに名前を付けます ((詳しい情報は、78ページの冒頭の注意をお読み下さい。))。

- **プリセット番号:**

プリセット番号を画面上に表示するか非表示にします。

- **プリセット名:**

プリセット位置に名前を付けます ((詳しい情報は、78ページの冒頭の注意をお読み下さい。))。

- **シークエンス状態:**

進行中のシークエンスアクションの状態を表示するか非表示にします。

- **エリア名:**

エリア設定のエリア名を画面上に表示するか非表示にします。

- **PTZ位置:**

進行中のパン、チルトおよびズーム操作の状態を表示するか非表示にします。

- **言語:**

システム言語を変更できます。このカメラは、以下の言語をサポートしています。

英語、フランス語、スペイン語、ポルトガル語、韓国語、日本語

- **その他**

- 方向: カメラの現在の角度を指しています: 東、西、南、北、南東、南西、北東、または北西。

- 北方設定: 手動で北の方位角を決めます。

- 時間設定: 画面上に表示される時間情報を手動で設定できます。これはシークエンスと同期するため、特定の時刻と日付に起動するように設定することができます。

- 表示: 画面上の時間表示の使い方を決めます。

- 日付書式: 日付書式を決めます。(日/月/年、月/日/年)

- 日付設定: 手動で希望の日付を入力します。

- 時間書式: 時間書式を決めます。(24時間/12時間)

- 時刻設定: 手動で時刻を設定します。

メインメニュー

カメラ設定←

シークエンス設定←

P/T設定←

OSD 設定←

アラーム設定←

イニシャル←

パスワード設定←

状態←



OSD 設定

カメラID オン

カメラ名←

プリセット番号 オン

プリセット名←

シークエンス状態 オン

エリア名 オフ

PTZ位置 オン

言語 日本語

その他←

設定

XXX 名 []
ABCDEFGHIJKLMN
OPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmn
opqrstuvwxyz
1234567890 ()
[]-/0*!?,.
バック 間 クリア 設定



- カメラ名とプリセット名を選択すると、画面に左キーパッドが表示されます。
- 名前は最長12文字で、ジョイスティックまたはEnterキーによって入力できます。名前を入力した後で、ジョイスティックまたはENTERキーを使用して設定コマンドを実行し、名前を保存します。

アラーム設定

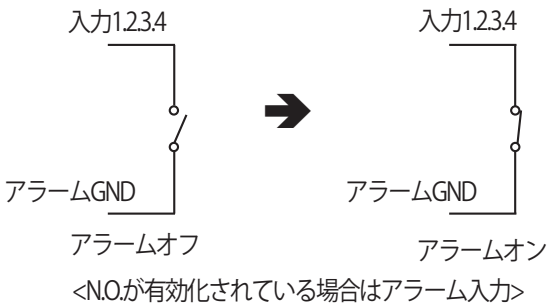
アラーム有効

- オン/オフ:
アラーム機能を有効化または無効化します。

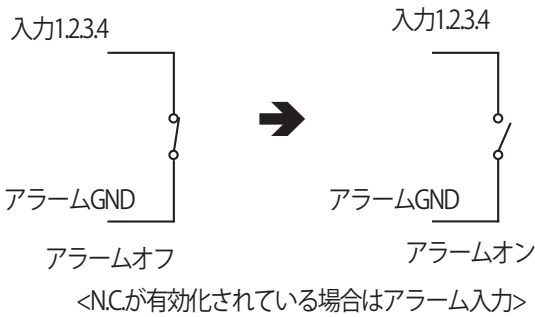
アラーム入力

- モード
アラーム入力方法の選択を有効化します。

- NO (ノーマルオープン)



- NC (ノーマルクローズ)



メインメニュー	
カメラ設定←	
シーケンス設定←	
P/T設定←	
OSD 設定←	
アラーム設定←	
イニシャル←	
パスワード設定←	
状態←	



アラーム設定	
アラーム有効	オフ
アラーム入力←	
アラーム/AUX出力←	
MD滞留時間	オフ
アラーム滞留時間	停止



アラーム	モード	P	設定	番号
入力1	オフ	1	オフ	
入力2	オフ	2	オフ	
入力3	オフ	3	オフ	
入力4	オフ	4	オフ	



- 上図に示すように、アラーム入力はオープンまたはクローズドスイッチ信号を使用して入力する必要があります。これらの信号を入力せずに電源を供給すると、製品が損傷する可能性があります。

● P(Priority):

アラーム入力の優先順位を設定します。複数のアラームが同時に有効化されると、優先順位が最も高いアラームが他のアラームより先に有効化されます。

● シークエンス:

アラームに応じたカメラのシークエンスアクションの設定を有効化します。

次の設定を行うことができます。ホーム/プリセット/スウィング/グループ/ツアー/トレース/オートパン/オフ

アラーム/オックス出力

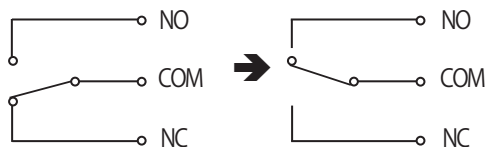
● 設定 1, 2:

アラーム出力方法の選択を有効化します。

- 検知モード: アラーム入力ポート (1~4) およびモーション検知入力が表示されます。モード入力を設定すると、オフ/MD のいずれかを選択できます。
- オックスモード: アラーム出力/オックス出力1と2はどちらもNC/NOです。

● タイマー 1, 2:

- オン: アラームが発生した場合、最小1秒から最大60分までの設定した時間アラーム出力が保持されます。
- 一時: アラーム/オックスイベントが発生してからリリースされるまで、出力操作が継続されます。
- アラーム/オックス出力システムがリレー回路とともに装備され、その出力ポートは以下のように作動します ("NO"に基づく)。



アラーム出力オフ

アラーム出力オン

● アウトオフ 1, 2:

- アラーム/オックスイベントの出力は、発生時に強制終了できます。

メインメニュー

カメラ設定↙
シークエンス設定↙
P/T設定↙
OSD設定↙
アラーム設定↙
イニシャル↙
パスワード設定↙
状態↙



アラーム設定

アラーム有効	オフ
アラーム入力↙	
アラーム/AUX出力↙	
MD滞留時間	オフ
アラーム滞留時間	停止



アラーム/AUX出力

設定 1	検知モード↙
設定 2	検知モード↙
タイマー 1	オフ
タイマー 2	オフ
アウトオフ 1	
アウトオフ 2	

設定



- 電源コネクタおよびアース端子とNC/NOおよびCOMポートとの接続を誤ると、ショートや火災が発生したり、カメラが損傷する恐れがあります。
- アラーム出力ポート/補助出力ポートの最大電圧と最大容量は30VDC/2Aと24VAC/2.5Aです。容量を超えてカメラを操作すると、カメラの寿命が縮まったり、カメラが損傷したりする可能性があります。

MD滞留時間

プリセット編集メニューの下のモーション検知が選択されている場合、MD滞留時間により、ツアーまたはグループ機能が実行されます。

カメラのシークエンスアクションが実行されている間、選択したプリセット位置でモーションが検知されると、シークエンスアクション操作が一時停止され、かわりにMD滞留時間メニューで設定されている時間、この位置の監視が行われます。

これ以上モーションが検知されなかったりこの時間が経過すると、監視操作は中止され、シークエンスアクションが再開されます。

メインメニュー

カメラ設定↵
シークエンス設定↵
P/T設定↵
OSD 設定↵
アラーム設定↵
イニシャル↵
パスワード設定↵
状態↵



アラーム設定

アラーム有効	オフ
アラーム入力↵	
アラーム/AUX出力↵	
MD滞留時間	オフ
アラーム滞留時間	停止

アラーム滞留時間

アラーム入力によりイベントが発生した場合に有効化されるシークエンス操作の時間を指定することができます。

- **設定:**
指定した時間、シークエンス操作を続行します。
- **停止:**
シークエンス操作はユーザーが無効化するまで維持されます。

イニシャル

● パワーオンリセット：

カメラを再起動します。

● 工場出荷時のデフォルト設定：

カメラの工場出荷時の設定へのリセットを有効化します。このモードを選択すると、プリセット位置などのすべてのカスタムデータがカメラから削除されます。

この機能は、カメラの設定をリセットする必要がある場合に使用してください。

[現在の時刻]、[言語]、[ファンライフ]の値はデフォルト値ではなく現在値を維持します。

● カメラデフォルト設定：

カメラのズームモジュールを工場出荷時のデフォルト設定にリセットします。露出補正またはバックライトなどのカメラ設定を工場出荷時のデフォルト設定に戻す場合に使用します。

● オートリフレッシュ：

カメラの電気回路および部品の設定を定期的に最適化します。この機能は、特にカメラが特定の光源に向いている場合、またはカメラを4方向に回転させながら長時間録画するためカメラ設定を適切にメンテナンスできない場合など、メンテナンスの際に便利です。

- オフ、1～7日間: オフを選択すると、オートリフレッシュが無効になり、1～7日間を選択すると1～7日が経過した後で自動的に実行されます。

※ オートリフレッシュが終了するまで約10秒かかります。実行中のシーケンス操作はすべて停止され、オートリフレッシュが完了後、再開されます。

● ファンライフ（環境モデルにのみ適用）：ファンライフの設定を可能にします。

- メッセージ表示: ファンライフ終了（1440時間）の2ヶ月前には、次の警告メッセージが表示されます。“Fan Life Expired. Replace the Fans(ファンライフが終了します。ファンを交換してください)”

▶ オン: 警告メッセージが表示されます（デフォルト）。

▶ オフ: 警告メッセージは表示されません。

※ [オフ]は警告メッセージを削除するのではなく、非表示にします。[オン]に設定を戻してください。警告メッセージが表示されます。（メッセージ[メッセージ消去]を消去しなかった場合のみ）

- メッセージ消去: メッセージがポップアップ表示されたときに削除する場合にのみ使用します。

※ コマンド実行後に、[メッセージ消去]を[オン]に設定すると、画面に警告メッセージは表示されません。

- 時刻リセット: ファンを交換後、設定して再度ファンライフをカウントします。（ただし、ファンライフが終了しましたという警告メッセージが表示された後のみ使用可能です。）

※ ファンライフは実際の操作に対してのみカウントされるため、ファンは表示時間より長く使用できます。

- 残り時間（時）:

▶ 49000: ファンの残り時間(単位: 時)

▶ ファンライフが更新されるのは、[ファンライフ]メニューにアクセスし、[残り時間(時)]項目で[ENTER]キーを押した場合のみです。

メインメニュー

カメラ設定↵
シーケンス設定↵
P/T設定↵
OSD 設定↵
アラーム設定↵
イニシャル↵
パスワード設定↵
状態↵



イニシャル

パワーオンリセット↵
工場出荷時のデフォルト設定↵
カメラデフォルト設定↵
オートリフレッシュ オフ
ファンライフ↵

設定

パスワード設定

パスワード機能を使用すると、カメラの再起動、OSDへのアクセス、既存のカメラ設定に対する不正な変更を防止するためパスワードを設定することができます。

● **オン/オフ:**

パスワード保護を有効化または無効化します。

● **パスワード編集**

パスワードを変更します。現在のパスワードを入力してから、4つの16進数文字(0～F)で構成された新規パスワードを入力します。

＊ デフォルトのパスワードは"0000"です。

メインメニュー	
カメラ設定	←
シーケンス設定	←
P/T設定	←
OSD 設定	←
アラーム設定	←
イニシャル	←
パスワード設定	←
状態	←



パスワード設定	
オン/オフ	オフ
パスワード編集	←

状態

カメラの設定とバージョンが表示されます。

● **MODEL:**

カメラのモデル名を示します。

● **CAM VER.:**

カメラのソフトウェアバージョンを示します。

● **DOME VER.:**

カメラコントロールボードのバージョンを示します。

● **PROTOCOL:**

現在のプロトコルの状態を示します。

● **DOME ID:**

ドームカメラID

● **CONTROLLER:**

現在の通信モードの設定を示します。

メインメニュー	
カメラ設定	←
シーケンス設定	←
P/T設定	←
OSD 設定	←
アラーム設定	←
イニシャル	←
パスワード設定	←
状態	←



カメラ状態	
MODEL	= HCP-6320N
CAM VER.	= VX.XX_YYMMDD
DOME VER.	= VX.XX_YYMMDD
PROTOCOL	= AUTO DET.
DOME ID	= 001
CONTROLLER	= Simplex

トラブルシューティング

トラブルシューティング

製品が正しく機能しない場合は、以下のトラブルシューティングを参照してください。

問題	原因と解決策
コントローラが機能しない。	▶ カメラと周辺デバイスが正しく接続されているかどうか確認してください。 ▶ ID、プロトコル、およびボーレートの設定を確認してください。
モニターに画像が表示されない。	▶ 電源ケーブルがカメラとモニターにしっかりと接続されているかどうか確認してください。 ビデオケーブルが正しく接続されているかどうか確認してください。カメラに接続されているシステムコントローラの操作マニュアルを参照してください。 ▶ レンズの絞りが閉じているかどうか確認してください。 レンズの絞りのメニューを調整してください。 ▶ カメラの固定シャッター速度を確認してください。 カメラのシャッターメニューを調整してください。
画像が暗すぎる/明るすぎる。	▶ カメラの輝度メニューを確認してください。 カメラの輝度メニューを調整してください。
モニターに白い映像が現れる。	▶ レンズの絞りが開いているかどうか確認してください。 レンズの絞りのメニューを調整してください。
画像の焦点が合わない。	▶ ドームカバーまたはカメラレンズに汚れや染みがついていないか確認してください。 ついている場合は、汚れをきれいに落としてください。 ▶ カメラと被写体の間の距離や被写体の周囲を確認してください。背景が白い場合、被写体にカメラの焦点が合いにくくなる場合があります。 ▶ オートフォーカスで特定の被写体に焦点が合いにくい場合は、フォーカスモードをマニュアルに設定し、焦点をマニュアルで調整してください。 ▶ カメラのリセットメニューを使用して、カメラの設定をデフォルトに復元してください。 ▶ 鮮明度を調整してください。
画像にデジタルノイズが現れる。	▶ ビデオケーブルが正しく接続されているかどうか確認してください。 ▶ 電源ケーブルとビデオケーブルが推奨最大長を超えていないことを確認してください。 ▶ 鮮明度を調整してください。

トラブルシューティング

問題	原因と解決策
画像の色がよくない。	▶ ホワイトバランスを確認してください。
	▶ 画質調整の色メニューを調整してください。
	▶ ドームカバーまたはカメラレンズに汚れや染みがついていないか確認してください。 ついている場合は、汚れをきれいに落としてください。
画像がちらつく。	▶ カメラが蛍光灯または日光に向いているかどうか確認してください。その場合は、カメラの方向を変えてちらつきを抑えます。
画像に残像が現れる。	▶ 感度設定を確認してください。
カメラのカラーモードとモノクロモードが頻繁に切り替わる。	▶ 昼/夜メニューの持続と滞留時間を調整してください。
パン、チルト、ズーム、および/またはフォーカスが機能しない。	▶ 電源ケーブルがカメラとモニターにしっかりと接続されているかどうか確認してください。 ビデオケーブルが正しく接続されているかどうか確認してください。 カメラに接続されているシステムコントローラの操作マニュアルを参照してください。
	▶ パンリミットおよび/またはチルトリミットが設定されているかどうか確認してください。 設定されている場合、リミットを解除してください。
	▶ モーターまたはレンズが加熱している可能性があります。 加熱している場合、サービススタッフまたは販売元に連絡してください。
カメラの位置がプリセットで設定された位置と異なる。	▶ モーターには±0.1°のマージンエラーがあるため、このような現象が発生する可能性があります。
カメラのシークエンス設定が正しく動かない。	▶ プリセットまたは別の操作モードが設定されているかどうか確認してください。
	▶ オートリフレッシュ設定を確認してください。
カメラが水平基準点にあるときに画像の上部が暗くなる。	▶ カメラの内部カバーが見えています。カメラは通常どおり機能しています。
カメラが突然オンになったり勝手にプリセット位置に移動する。	▶ オート実行設定を確認してください。 オート実行モードでは、ユーザーが一定時間コントローラでカメラを操作していないと、カメラに事前定義されたアクションシークエンスが実行されます。
	▶ ートリフレッシュ設定を確認してください。 オートリフレッシュ機能は、事前定義されたスケジュールに従ってカメラの回路と部品が最適化されます。

問題	原因と解決策
電源を入れても、カメラが起動しない。 (HCP-6320Hの場合のみ)	▶ 環境温度を確認してください。-50°未満の大気温度に長時間放置すると、カメラが正常に動作しない場合があります。 ▶ 大気の温度が-20°未満になると、モニターが誤動作することがあります。カメラを[イニシャル]ではなく、スタンバイモードで起動してください。 ▶ 電源供給時、内部温度が-20℃を超えていると、“ウォームアップするまで待ちます (残り xx)”メッセージが消えて、製品は再起動時に通常の動作状態になります。シーケンシング動作は制限され、手動P/T動作のみが可能になります。
画面が見えない (画面が暗い)。	▶ カメラの内部温度が-20°を下回ると、ビデオ信号を転送できなくなり、画面が暗くなる場合があります。 ▶ 暗い画面はカメラが破損したものではありません。カメラは温度が-20°を上回ると自動的にリセットされ、ビデオの表示が再開されます。
カメラが初期化モードで停止し、次のモードに進まない。	▶ 温度が-20°未満になると、モニターが誤動作することがあります。カメラを[イニシャル]ではなく、スタンバイモードで起動してください。
コントローラは使用できるが、シークエンスコマンドを有効化できない。	▶ カメラの内部温度が-10°から-20°の間の場合は、モーターが誤作動し、シークエンスコマンドとターボコマンドの使用が制限されることがあります。 ▶ 内部温度が-10°より高くなると、すべてのシークエンスモードは正常に再開されます。
画面から、以下のメッセージが消えない: “ファンライフが期限切れです。ファンを交換してください”	▶ 画面からメッセージを確実に“消去”してください。
暗い画面が表示されているときに、カメラが突然リセットされる。	▶ カメラの温度が-20°以下から-20°以上に上がると、そのような現象が起こることがあります。
“オートリフレッシュ (待機)”が表示され、カメラが再起動される。	▶ モーターの誤作動を防止するためにカメラの温度を-10°以下から-10°以上に上げると、そのような現象が発生することがあります。
“ヒーターシステムを確認してください”が表示される。	▶ ヒーターが誤作動する場合があります。カメラの電源を切り、購入店に連絡してください。

トラブルシューティング

電源コードを定期的に確認してください。

- 電源コードのコーティングが損傷している。
- 製品が動作中、電源コードが熱すぎて触れない。
- 電源コードを巻いたり引っ張ったりすると熱を持つ。

電源コードが損傷した状態で製品を使用し続けると、感電や火災の原因となります。電源プラグをすぐにコンセントから抜き、認定サービススタッフまたは販売元に連絡してください。

製品仕様

製品仕様

モデル		HCP-6320	HCP-6320H
映像	撮像素子	1/2.8" 2.38M CMOS	
	合計画素数	1952(H) x 1116(V)、2.18M	
	有効画素数	1944(H) x 1104(V)、2.14M	
	走査システム	プログレッシブスキャン	
	最低照度	色:0.3ルクス(1/30秒、F1.6、50IRE)、0.005ルクス(2秒、F1.6、50IRE) モノクロ:0.03ルクス(1/30秒、F1.6、50IRE)、0.0005ルクス(2秒、F1.6、50IRE) 色:0.2ルクス(1/30秒、F1.6、30IRE)、0.003ルクス(2秒、F1.6、30IRE) モノクロ:0.01ルクス(1/30秒、F1.6、30IRE)、0.0001ルクス(2秒、F1.6、30IRE)	
	S/N比	50dB	
	ビデオ出力	AHD: 1080p, BNC CVBS: SD, DIP connector type	
レンズ	焦点距離 (ズーム倍率)	4.44 ~ 142.6mm (32x オプティカル)	
	最大口径比	F1.6(広角)/F4.4(望遠)	
	画角	H: 62.8°(広角) ~ 2.23°(望遠)、V: 36.80°(広角) ~ 1.26°(望遠)	
	最短被写体距離	ワイド 1.5m、テレ 2m	ワイド 1.4m、テレ 1.9m
	焦点制御	オート / マニュアル / ワンプッシュ	
	レンズタイプ	DC自動絞り	
	マウントタイプ	ボードインタイプ	
パニング/チルト/回転	パニング範囲	360°エンドレス	
	パニング速度	プリセット: 700°/秒、マニュアル: 0.024°/秒 ~ 200°/秒	
	チルト範囲	210° (-15° ~ 195°)	
	チルト速度	プリセット: 700°/秒、マニュアル: 0.024°/秒 ~ 200°/秒	
	プリセット	255個	
	プリセット精度	±0.2°	
	方位	Yes (E/W/S/N/NE/SE/NW/SW OSD)	

製品仕様

モデル		HCP-6320	HCP-6320H
操作関係	カメラタイトル	Off / On (最大12文字表示)	
	昼/夜	自動(ICR)/カラー/白黒	
	逆光補正	Off/BLC/HLC	
	ワイドダイナミックレンジ	120デシベル	
	コントラスト強調	SSDR (Samsung Super Dynamic Range) (Off / On)	
	デジタルノイズリダクション	SSNRIII (2D+3Dノイズフィルタ) (Off / On)	
	デジタル手ブレ補正	オフ/オン	
	曇り除去	オート / マニュアル / オフ	
	モーション検知	Off/On (1ea 四角ゾーン)	
	プライバシーマスク	Off / On (四角ゾーンの12ゾーン)	
	利得調整	Off / 低 / 中 / 高	
	ホワイトバランス	ATW / AWC / マニュアル / 室内 / 屋外 / 水銀 / ナトリウム	
	電子シャッター速度	ESC/オート / マニュアル	
	デジタルズーム	16x	
	デジタルフリップ	Off / On	
	インテリジェント映像分析	Virtual Line、入る/出る、出現/消滅	
	アラーム入出力	入力4個/出力2個	
	リモートコントロールインターフェース	RS-485	
	プロトコル	RS-485: Samsung-T/E, Pelco-D/P, Panasonic, Bosch, AD, GE, Vicon, Honeywell	

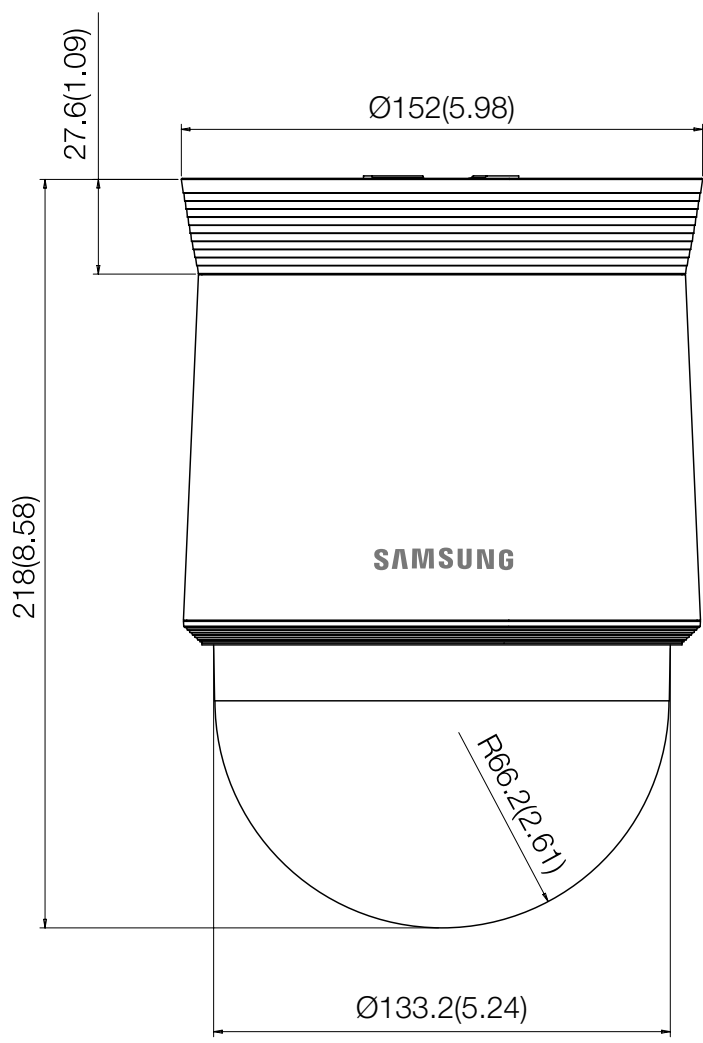
モデル		HCP-6320	HCP-6320H
環境関係	動作温度/湿度	-10℃～+55℃(+14℉～+131℉) / RH90%以下	AC24V:-50℃～+55℃ (-58℉～ +131℉) / ～ 90% RH
	保存温度/湿度	-30℃～+60℃ (-22℉～+140℉) / RH90%以下	
	保護等級	-	IP66
	バンドル抵抗	IK10 (with SHP-3701H)	IK10
電気関係	入力電圧/電流	AC24V±10%	
	消費電力	20W	最大24W(ヒーターOFF)、 最大65W(ヒーターON、AC24V)
メカニカル	色/材質	アイボリー / プラスチック	アイボリー / プラスチック・金属 製
	寸法 (Ø x H)	Ø152.0 x H218.0 mm	Ø223.4 x H293.6 mm
	重量	1.7kg	3.3kg

製品仕様

寸法

❖ 屋内モデル

単位: mm(インチ)



❖ 環境モデル

単位: mm(インチ)

